

ライオンズクラブ国際協会333-B地区



第68回年次大会

大会テーマ
「知行合一」



宇都宮市ホームページより抜粋





2021－2022年度
ライオンズクラブ国際協会 333-B地区
地区ガバナー 水沼孝夫

ガバナー・スローガン

「知行合一」

アクティビティ・スローガン

「リノベーション(renovation)
District 333-B」
(刷新、再構築)

333-B地区の可能性を信じて We Serve!!

地区ガバナー方針

- 1 奉仕のインパクトを高めるリノベーション！
- 2 会員増強計画リノベーション！
- 3 指導力育成リノベーション！
- 4 魅力あるクラブづくりのリノベーション！
- 5 奉仕活動の重点課題をリノベーション！

目 次

地区ガバナー・スローガン	1
目次 (Contents)	2
第68回年次大会日程表	4
ご 挨 拶 地区ガバナー 水 沼 孝 夫	5
祝 辞 内閣総理大臣 岸 田 文 雄	6
栃木県知事 福 田 富 一	7
真岡市長 石 坂 真 一	8
国際会長 ダグラス・X・アレキサンダー	9
第99代ライオンズクラブ国際会長 キャンペーン100国際委員長	
山 田 實 紘	10
国際理事 川 島 正 行	11
国際理事 渡 部 雅 文	12
国際理事 藏 大 介	13
国際理事 永 田 賢 司	14
LCIF国際理事・GATエリアリーダー	
鈴 木 誓 男	15
名誉顧問会議長 大阿久九二男	16
年次大会委員長 片 岡 祥 二	17
ご来賓ご芳名	18
333-B地区の歴史と歴代ガバナー	19
キャビネット1年の歩み	20
年次大会記念アクティビティ	28
地区年次大会組織表	29
地区年次大会議事規則	30
地区年次大会代議員議事運営要項	32
年次大会代議員総会次第	34
年次大会議事運営構成表	35
資格審査委員会	36
議事運営委員会	37
指名選挙委員会	38
国際理事推薦委員会	39
決議委員会	40

年次大会分科会構成表	41
第1分科会（会員増強・EXT・維持・支部・女性・家族会員増強）	42
第2分科会（指導力育成・長期計画・青年アカデミー・PR・IT・会則・クラブ間交流）	43
第3分科会（GST・ACT参加・LCIF・アラート・献眼・献血・糖尿病予防・大会参加・環境保全）	44
第4分科会（YCE・レオ・青少年育成・ライオンズクエスト・薬物乱用防止）	45
年次大会地区ガバナー提出議案	46
B地区ガバナー候補者推薦手続規則	48
B地区第1及び第2副地区ガバナー候補者推薦手続規則	50
収支会計報告書(2020-2021年度)	52
収支会計報告書(2021-2022年度2月末)	57
年次大会式典次第	62
キャビネット幹事報告	63
2021-2022年度国際アワード	65
LCIFアワード	67
複合年次大会アワード	68
地区ガバナー特別功労者アワード	69
ガバナーズ特別アワード・永年クラブ在籍特別表彰	75
MJF(1000ドル)献金した会員	76
リジョン・チェアパーソン年間報告	77
ゾーン・チェアパーソン年間報告	81
コーディネーター年間報告	93
地区委員長年間報告	97
国際理事候補者ご挨拶及び経歴書	105
地区ガバナー候補者ご挨拶及び経歴書	107
第1副地区ガバナー候補者ご挨拶及び経歴書	109
第2副地区ガバナー候補者ご挨拶及び経歴書	111
第68回年次大会登録者	113
物故会員ご尊名	116
真岡キャビネットバナー・ラペルピン紹介	117
大会会場案内図	

ライオンズクラブ国際協会333-B地区 第68回年次大会日程表

◆ 4月23日（土）

行 事	時 間	会 場
準備・リハーサル	13:00 ～ 17:00	市民“いちご”ホール (真岡市民会館)
前夜祭受付	17:00 ～ 17:50	フォーシーズン静風
前夜祭	18:00 ～ 20:00	

◆ 4月24日（日）

行 事	時 間	会 場
代 議 員 総 会		
代議員受付	1 0 : 0 0 ～	市民“いちご”ホール (真岡市民会館)
分科会	1 0 : 3 0 ～ 1 1 : 1 0	
代議員総会	1 1 : 2 0 ～ 1 2 : 0 0	
昼食・休憩	1 2 : 0 0 ～ 1 3 : 0 0	
(12：30～ 邦楽合奏団演奏)		
年 次 大 会 式 典		
一般受付	1 0 : 0 0 ～ 1 3 : 0 0	市民“いちご”ホール (真岡市民会館)
大会式典	1 3 : 0 0 ～ 1 5 : 0 0	

年 次 大 会 記 念 公 演		
招待者受付	14:00 ～ 15:00	市民“いちご”ホール (真岡市民会館)
記念講演	15:00 ～ 16:30	



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333・B 地区

地区ガバナー **水沼孝夫**

『奉仕は我々が地球にしばし間借りする家賃だ』

Service from the heart (心からの奉仕を)

ダグラス X.アレキサンダー国際会長の言葉であります、このところのロシアのウクライナ侵攻に、人間はなんて愚かな過ちを繰り返すのか心が痛みます。『われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、平和と自由を守り、社会奉仕に精進する』 今一度、ライオンズの誓いの崇高な理念を心に刻んで行かなければならないと考えさせられる昨今です。

風薫る今日の良き日に第 68 回 333・B 地区年次大会が開催出来ますことを心から御礼申し上げます。コロナ禍もこれ程長引くとは予想だに出来ませんでした、皆様には『知行合一』のガバナー・スローガン、『リノベーション 333・B (刷新・再構築)』のアクティビティ・スローガンのもと、多くのご支援・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

コロナ禍でなにかと活動が制限される中でありましたが、キャビネットもリモート会議やハイブリッド会議を駆使して、対面会議の補完もしてまいりました。また、中期 5 年計画 (**VISION2026**) の策定もおおむね出来上がり、ガバナーチームでコンセンサスをはかり、実効性の確保を目指しております。今後は、優秀な次期ガバナー達によって 333・B 地区が活気を取り戻し、リノベーション出来ることを切に願っております。

地区目標であります、会員増強につきましては、エクステンションを 1 クラブ (宇都宮ワインライオンズクラブ) 23 名、また、栃木セントラル、宇都宮おおり OB 会、藤岡闘心塾の 3 つのクラブ支部を結成することが出来ました。会員数も 333・B 地区会員皆様の強力なご支援により退会防止にも注力を頂き、純増 50 名とコロナ禍を吹き飛ばす素晴らしい成果を上げています。LCIF キャンペーン 100、MJF 目標も 100% 超えるご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

今期、333・B 地区は、おかげさまでキャビネットのまとまりが素晴らしく、皆様のお力を得て本当に充実した活動をさせて頂きました。私自身、ガバナー冥利に尽きると深く感謝申し上げます。本日は今期の成功を祝い、次年度への活力を増すような良き年次大会となりますよう、片岡年次大会委員長はじめ委員一同が、しっかりと準備を進めてまいりました。どうぞ皆様ごゆっくりと大会を楽しんでいただきたいと思います。

今期も残り 2 か月、皆様の更なるご支援とご協力を賜り 333・B 地区の発展を期して、最後までしっかりと歩を進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

WE SERVE



祝 辞

内閣総理大臣

岸 田 文 雄

新型コロナという大きな困難に直面しながらも、多くの皆さんの努力と工夫により、本日、ライオンズクラブ国際協会 333・B 地区第 68 回年次大会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

岸田政権の最優先課題は、新型コロナ対応です。昨年のデルタ株、そして、今年に入ってからのおミクロン株の感染急拡大など、まだまだ、新型コロナは、我々にとっての脅威です。今後も、油断することなく、最悪を想定しながら対応に万全を期していきます。

ライオンズクラブ国際協会では、世界中の 1 4 5 万人以上の会員の皆さんが、新型コロナ対策として医療従事者への食事の配達や、マスク、防護具、消毒液等の関係機関への提供など、この危機を克服していくために、様々な活動をされていると聞いています。

新型コロナとの闘いは、国民皆で、協力していかなければ勝ち抜くことができないものです。これまでの、皆さま方の御尽力に心より感謝申し上げますとともに、引き続き、御協力をいただけるようお願い申し上げます。

世界の動きを見る中で、私は、今、時代が大きな転換期を迎えていると捉えています。今こそ、新型コロナに打ち克ち、新型コロナ後の新しい時代を切り拓いていくときです。

新型コロナ後の新しい時代においては、デジタル技術を上手く活用しながら、格差や貧困の問題、気候変動問題など、様々な社会課題を解決し、持続可能な経済社会を創り上げていかねばなりません。

私は、新しい形での、官と民の連携こそが、そのためのカギを握ると考えています。政府だけではなく、民間の方々が、公的な問題意識を持って、社会課題の解決に向けて行動する。そのことが、新しい時代の経済社会を創り上げるための原動力となります。

ライオンズクラブ国際協会は、“We Serve”「我々は奉仕する。」という旗印の下で、1 9 1 7 年の創設以来、1 0 0 年以上にわたり、失明への対策、飢餓対策、高齢者や障害者に対する支援、さらには、環境保護活動などの社会貢献活動に取り組まれてきました。今では、2 0 0 を超える国と地域に活動が広がっています。

まさに、皆さんが世界に先駆け、世界中で取り組んでこられたような取り組みこそが、様々な社会課題を解決へと導き、持続可能な世界を創り上げていくために、これまで以上に重要な役割を担っていくと私は確認しています。

「コミュニティとは自分たちが作るもの」という皆さんの信念に、私も大いに共感します。同じ時代、同じ国に生きる仲間として、新しい時代を切り拓き、この日本というコミュニティを次世代に引き継いでいくために共に力を尽くそうではありませんか。

最後に、ライオンズクラブの益々の御発展と、本日ご参加されている皆さんのご健勝を祈念し、私の御挨拶といたします。



祝 辞

栃木県知事

福田 富一

ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区第 68 回年次大会が、「知行合一」を大会テーマとして、盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

また、ライオンズクラブの皆様には、日頃から青少年の健全育成活動や献血奉仕、足尾の植樹活動等の環境保護活動、さらにはフードバンクへの支援など幅広い活動に取り組まれ、地域社会に多大な貢献をいただいておりますことに深く感謝を申し上げますとともに、崇高な理念と社会奉仕の精神に基づく熱意あふれる活動を、長きにわたり続けておられますことに心から敬意を表します。

さて、昨今は、本格的な人口減少・超高齢社会の到来や急速な経済のグローバル化に加え、一昨年から続いている新型コロナウイルス感染症の影響等により、私たちの暮らす社会は更なる変革の時代を迎えております。

こうした状況の中で、先人たちが築かれたこの豊かな社会をより魅力あるものへ磨き上げ、次の世代に引き継いでいくためには、今までの枠にとらわれない柔軟な発想により、複雑・多様化する社会の状況や変化に臨機応変に対応していく必要があります。

県では、県政の基本指針となる「とちぎ未来創造プラン」に基づき、「アフターコロナ」等の新たな視点も踏まえながら、とちぎの未来を担う人づくり、未来技術を活用した次世代産業の創出・育成、県民の健康づくり、防災・減災対策など、新しいとちぎの形を描き、次の世代につなげる取組を積極的に推進して参ります。

ライオンズクラブの皆様が、日々の全てに感謝をしながら、思いやりと情熱を持って取り組まれている社会奉仕活動は、本県が目指す「人が育ち、地域が活きる 未来に誇れる元気な“とちぎ”」の実現に向け、大変心強い支えとなるものでございますので、今後とも引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区の今後ますますの御発展と、会員の皆様の御健勝を祈念申し上げまして、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

真岡市長

石坂 真一

このたび、ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区の第 68 回年次大会が、本市において盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

また、会員の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の影響により様々な活動が制限される中、「We Serve～我々は奉仕する」の崇高な理念に基づき、災害被災地への復興支援やヘアドネーション等による医療支援、子ども食堂への支援など、多方面にわたり数々の社会貢献活動にご尽力をいただいておりますことに心から敬意を表します。

本市におきましても、地元の真岡ライオンズクラブの皆様を中心に、スポーツ大会の開催による青少年の健全育成や、四十年以上にわたり実施されている街頭献血活動、さらには、市民福祉の向上に対し多大なるご寄付・ご支援をいただいております、深く感謝申し上げます。

さて、真岡市は、豊かな自然環境の中、農業、工業、商業がバランスよく調和した都市であり、「質・量ともに日本一のいちご」をはじめとしたブランド力の強化と知名度向上により、活力に満ちた魅力あるまちとして着実に発展してまいりました。

こうした発展の原動力は、ライオンズクラブ会員の皆様をはじめとした、多くの事業所や市民の皆様のお力によるところが大きいです。

今後も、真岡市が、栃木県をリードし、全国に誇れる都市となるため、市民の皆様との絆を大切に、対話・協働・連携を深めながら、「選ばれる都市もおか」の実現を目指してまいります。

そして、引き続き、新型コロナウイルス感染症から市民の健康と暮らしを守るとともに、地域経済の復興にも最大限努力をしてまいります。

ライオンズクラブの皆様には、本市へのなお一層のご支援ご協力をお願い申し上げますとともに、これまで培ってこられた奉仕の精神を活かし、会員相互の結束をさらに強められ、ますますご活躍されますことを、心からご期待申し上げます。

結びに、本大会の御成功と会員の皆様のご健勝、そして、ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区の益々のご発展をご祈念申し上げます、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

国際会長

ダグラス・X・アレキサンダー

Douglas K. Alexander

333-B 地区ガバナー及び会員の皆様、

この度は、ライオンズクラブ 333-B 地区年次大会へご出席いただき、誠にありがとうございます。

ライオンズが地区内で協力することで、素晴らしいことが起こります。仲間との関係を深め、これまでの成果を喜びましょう。お互いから学び合い、ライオンとして再び自分自身に活力を与えましょう。新たなゴールと新しい奉仕の方法を確認することで、目的意識を改め、これから立ち向かうべき困難に注力することができるようになります。

年次大会は、ライオンとしての個人の目標をじっくりと考える良い機会でもあります。なぜライオンになったのか、何のために毎年活動をしているのか、思い出すための絶好の時間です。

ライオンとして、私たちは多くのことを成し遂げてきましたが、まだまだやるべきことは山積みです。今大会への参加自体が、皆さんの奉仕に対する責任感と、地域へ貢献したいと願う強い信念を表しています。心からの奉仕を提供し、共にこれまで以上の素晴らしい貢献を達成しましょう。

ご自分の地域と世界への奉仕活動の努力の成功をお祈りいたします。

ともに奉仕を



祝 辞

第 99 代ライオンズクラブ国際会長
キャンペーン 100 国際委員長

山田 実純

地区年次大会にお集まりの皆様

この度、貴地区の年次大会が開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

地区年次大会は、一年の総括として活動を振り返り、成し遂げたことを称える地区最大の行事であるとともに、すべてのクラブにとってその意思を示すことが出来る、意思決定を行う場でもあります。クラブを代表する代議員の皆様は、積極的に議論や投票に参加し、年次大会をより良い地区活動のために実りある場としていただきたいと願っています。

本年度は、アレキサンダー国際会長の「心からの奉仕」というメッセージのもと、多くのクラブが身近にあるニーズに応え、地域社会をより良い場所にするべく活動されました。また、LCIF のキャンペーン 100 最終年ということで、多くの会員の皆様から寄付によるご支援をいただきました。ケンタッキーでの竜巻など、世界各地で発生した災害に対するたくさんのクラブからのご支援は、「財団への寄付を通して世界中のライオンズクラブとつながり、世界中の友人たちに手を差し伸べる」という私たちの理念をまさに体現するものでした。皆様のご支援を誇りに思うとともに、キャンペーン国際委員長として、心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

新型コロナウイルス感染症は引き続き今年度も猛威を振るい、ライオンズクラブの活動にも大きな制約となりました。会員お一人お一人が様々なかたちで影響を被り、ご苦労されたことと思います。

また、コロナ禍での生活は、これまで当たり前享受してきたことを改めて見直す機会ともなりました。私たちの社会には、まだまだ満たされていないニーズと助けを必要とする人々がいます。そのニーズを満たすため、私たちライオンズの活動はこれまで以上に重要です。また、例会や集会が持てない日々の中、ライオンズ活動を通じた友人の大切さを再認識された方々も少なくないことと思います。

これからも、さらに仲間を増やし、楽しみながら、奉仕を推進してまいりましょう。

最後となりましたが、貴地区年次大会のご成功と会員お一人お一人のご多幸をお祈り申し上げます。



祝 辞

国際理事

川 島 正 行

春の風を感じる頃、貴地区第 68 回年次大会を創意工夫の中迎えられます事お慶び申し上げます。今年度もコロナが収まらない中、地区の運営は思い通りにいかず歯がゆい思いもあったかもしれません。先ずは私たちの心がコロナに負けてはいけません。

本日のこの年次大会は私たちの今までの一年の区切りとして、また次の新たな一年をのぞむ大会になりますが、貴地区におかれましては地区ガバナーの強いリーダーシップのもと会員皆様の安全と健康を一番に考え奉仕活動されましたことに感謝申し上げます。

今期ダグラス X. アレキサンダー国際会長は「心からの奉仕」と発信されていますが、それは「心の中の情熱を行動にうつす」と話され、今後ライオンズは人道的奉仕の世界的リーダーになれるよう協会を新たなステージにし、私たちライオンズから奉仕を創っていくと発信されています。

言葉だけでなく行動していかなければなりません。

もしも動くことに行き詰ってしまった時、それは重荷ではなく背負い方が悪いのかも知れません。今はすべてにおいて不確定な時代です。

不確定期の答えは今までの延長上にはありません。考えられない事を考えていく、そんな強さを胸にライオンとしての存在意義を考え行動していかなければなりません。

出来ない理由ではなく「創造的対応」で出来るやり方を考えていく、大変な一年でありましたが改めて会員皆様に感謝申し上げます。

結びに、まだ暫くはコロナが終息するには時間がかかると思いますが、その中 本大会の開催にご尽力いただきました関係者の皆様へ敬意を表しますと共に、メンバー皆様のご健康と益々のご活躍そして貴地区の発展をご祈念しお祝いの言葉といたします。

We Serve



祝 辞

国際理事

渡 部 雅 文

貴地区第 68 回年次大会を祝すご挨拶ではございますが、新型コロナウイルスの感染拡大というこれまで経験したことがない状況下で、ライオンズ会員におかれましては、様々な取り組みをされていることと思います。わが国で新型コロナウイルスの感染が確認されてから 2 年がたちましたが、感染拡大が収まることもなく、感染者数を増加させながら続いています。この新型コロナウイルスの流行が、早期に終息することを願うばかりです。

貴地区年次大会が、今期の集大成として開催されますことを衷心よりお慶び申し上げます。平素より奉仕活動を通してライオニズムの高揚にご尽力いただき、深く敬意を表すとともに厚く感謝申し上げます。本大会は地区のメンバーが相互理解の輪を広げ友情を深め、この一年間の成果の発表の場であり、次年度の方針が決定される大変重要な決議の場でもあります。地区ガバナーの熱意により、素晴らしい運営がなされたものと思っております。

ダグラス X. アレキサンダー国際会長は「ライオンズは一つの家族。奉仕の心という純然たるものさえあれば誰でも仲間になれる、非常に大きなグローバルな家族です。」そして「今年度、私たちの成功を導く最も重要な要素は、あなたであることをわすれないでください。」と発信されています。本年度も世界各地で自然災害が多く発生し、コロナ禍の中にもかかわらず、各クラブよりまた LCIF よりスピーディーな支援がなされています。

今年度は、LCIF『キャンペーン 100：奉仕に力を』は最終年度になります。今こそ日本の会員一人ひとりが手を取り合い、日本の存在力を世界に発信する為にも是非このキャンペーン 100 にご協力を頂きたいと願っています。

結びになりますが、貴地区の益々のご発展と、メンバーの皆さまのご健勝とご多幸を祈念いたします。



祝 辞

国際理事

蔵 大 介

温暖の候、貴地区におかれましては第68回年次大会のご開催、心からお慶び申し上げます。

昨年11月には一度収束傾向にあった新型コロナウイルスですが、年初から再度全国で蔓延しており、貴地区年次大会が開催される時期の収束状況は未だ予測が付きませんが、地区ガバナー、地区年次大会委員長を中心に創意工夫の上、開催されることを強く祈念しております。

さて今期のダグラス X. アレキサンダー国際会長は、心からの奉仕を提唱しております。見返りを求めることのない利他的な心からの奉仕は、誰かの人生を変える機会という、人類への最大の贈り物です。貴地区におかれましても、コロナ禍の下、国際会長方針にしたがい心からの奉仕をするとともに、地区ガバナーの指導の下、1年間ライオンズ活動に取り組み、心のこもった奉仕を通じて地域社会とのつながりを高められましたことについて、心から感謝申し上げます。

バーチャル国際大会に始まり、数々の会議がWeb会議を中心として開催されることとなったこの1年ですが、各種大会に直接出席し、会員同士が対面し、意見を交わし、会員間の交流を深めることがライオニズムの高揚にもつながり、会員それぞれがライオンズクラブ国際協会の一員であることを強く自覚させることは疑いのない事実です。その意味で本日開催される地区年次大会を有意義なものとされることを強く願います。

最後になりますが、ワクチンのブースター接種、新たな治療薬の開発などでコロナとの戦いは間違いなく終わりに近づきつつあります。ここに本大会の開催に尽力された関係者の皆様方に敬意を表しますとともに、メンバーの皆様方のご健康と益々のご活躍を、そして、社会が一日も早くコロナ前の状況に戻ることを祈念致しましてお祝いの言葉と致します。



祝 辞

国際理事

永田 賢司

若葉の候、この良き日に第 68 回 333-B 地区の年次大会が多くの皆様の出席のもと、ご来賓をお迎えし盛大に開催されますことを心よりお祝い申し上げます。

今なお、コロナ禍の危機は続いています。しかし、人類は過去に同様の危機を幾度も乗り越えて現在に至っています。余り神経質にならず各々がまず出来る予防を実施していきたいと思います。ライオンズにとって出来る予防とは、感染者数の多い時期は、クラブ例会、委員会、特には会食を伴う会等を避ける工夫をしていたきたいと思います。種々いたる所に社会の目はあります。我々の行動それこそが奉仕団体ライオンズクラブの社会に対するリーダーたる指標となれば幸いです。そして、1 日も早い収束を願って止みません。

今期のダグラス X. アレキサンダー国際会長のテーマは「われわれは奉仕する」であり奉仕を通じて地域社会とのつながりを重視され、同時に最後の年となるキャンペーン 100 の達成にも力を注ぐ決意であります。その目標となる人的奉仕と LCIF の達成率は、現在の所日本が秀でていると聞いています。これもひとえに会員の皆様と、それに関係された方々のご努力の賜物であり頭の下がる思いでいっぱいです。

国際理事会の活動は、現在の状況下では、ウェブ会議が中心となり進められています。主な課題として、キャンペーン 100 の新捗状況とカナダのモンリオール次期国際大会の開催用式についてです。この文章をお読みいただく頃には、すでに決まっていると思います。出来うれば、通常通りの大会として決定していることを望むばかりです。

最後になりましたが第 68 回 333-B 地区年次大会が益々のご発展と会員各位のご健勝とご多幸を祈念の申し上げ挨拶とさせていただきます。本日は、誠におめでとうございました。



祝 辞

LCIF 国際理事

GAT エリアリーダー

鈴木 誓 男

貴地区年次大会が、開催されますことを心よりお喜び申し上げます。この大会が例年通り開催できないことは大変残念ですが、ご参加の皆様におかれましては、このような困難なときにあっても、地区、リジョン、ゾーン、そしてクラブのリーダーとして一年間ライオンズの活動に邁進されましたことに、心より感謝申し上げます。

今なお、世界は新型コロナウイルス（COVID-19）のパンデミックが続いております。この世界的パンデミックにより、私たち一人ひとりが健康と安全を 第一とする決断と変更を余儀なくされています。

しかし、私たちはこのような状況下においても前向きに、日々新たな希望があることを信じて、この困難に一丸となって立ち向かっていきましょう。

今期のダグラス X. アレキサンダー国際会長は、「心からの奉仕を」を重要な課題とし、「私たちの世界に安全に奉仕する」ことを目的としています。絶えず変化する世界のニーズに応える為に、この先のライオンズクラブに思いを馳せ、団結し共に進んでいきましょう。

今、この瞬間も日本のみならず世界中のあらゆる地域でこれまで以上にライオンズの援助が必要とされています。

LCIF では、2017 年 7 月から「キャンペーン 100」を実施して参りました。皆様のお陰で多くのご支援を頂き、心より感謝申し上げます。すべてのライオンが出来ることを行い、出来るだけの寄付をする。そのことを通じて世界中の地域社会が直面している問題に立ち向かうことが出来ます。今後も新たな方法で絆を守り、奉仕の使命を果たし続けることを願っております。

【あなたの寄付が命を救う】 どうぞ宜しくお願い致します。

終わりに、すべてのメンバーの皆様が地域のリーダーとしてライオンズを大いに発揮され、益々ご活躍されることを祈念し、本日の祝辞とさせていただきます。



祝 辞

名誉顧問会議長

大阿久 九二男

桜の花が咲き、爽やかに風が香る今日の良き日に第 68 回年次大会が真岡市の市民“いちご”ホール真岡市民会館で開催できますことを心よりお喜び申し上げます。

水沼ガバナー始めキャビネット役員の皆様におかれましては、今年度ガバナー・スローガンに『知行合一』、アクティビティ・スローガンに『リノベーション』、ガバナー方針に『5つのリノベーション』を掲げてスタートしたところ、新型コロナウイルス感染症の蔓延が大きく影響し、思うように会議や奉仕活動等ができない中で、会議や委員会などをリモートやハイブリット方式など新たな方法を取り入れて活動してきた結果、ガバナーの地区目標である、会員維持増強では4月3日に、宇都宮ワインライオンズクラブが23名で結成されました。支部クラブでも3支部クラブが結成され、会員増強では3月末純増47名になる見込みですが、期末には退会者がいつも増えておりますので、残り2カ月間皆さんが一丸となって、333・B地区が4期ぶりに会員純増になるように頑張ってくださいと思います。又、LCIF 献金では目標の110,000ドルを達成されました。これも水沼ガバナー始めキャビネット役員の素晴らしいチームワークだと思います。

会員増強が進むことにより、入会者が増えクラブが元気になり、クラブも活発に（献眼献血）（青少年育成）（食料支援）（環境の保護）（アイバンクへの支援）など地域に素晴らしい奉仕活動が行われることで、クラブに入会者が増える、それが1つの大きな目標です。

私たちは、今こそライオンズの創始者メルビンジョーンズ氏の精神を最大のアクティビティとして過去の歴史と未来の運動を見つめ、無償の行為をあらゆる方向に向かって邁進させ、ライオニズムを地域に広め感動を共有できる奉仕の仲間の発掘、探求に努める時にあると思います。今、新型コロナウイルス感染症が日本中に蔓延している異常事態であり、我々ライオンズクラブも例会、会議そして奉仕活動が活発にできない大変な事態となっております。今こそ我々333・B地区メンバーが、一丸となりこの難局をのり越えて地域社会に貢献していきたいと思います。

結びに、333・B地区各クラブの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。



第 68 回年次大会に寄せて

年次大会委員長

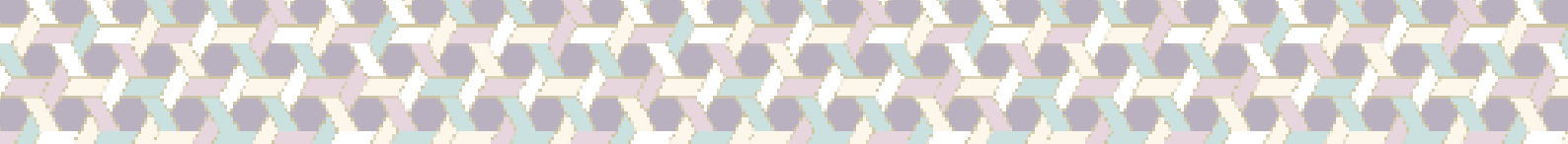
片岡 祥二

本日ここに 333・B 地区第 68 回年次大会を開催いたしましたところ栃木県知事福田富一様、真岡市長石坂真一様はじめ多くのご来賓の皆様、そして多くのライオンズクラブの同志の皆様をお迎えして、ここに盛大に開催できますことを心から感謝申し上げます。

さて、「知行合一」をガバナー・スローガンとして掲げてスタートした水沼ガバナーですが、ライオンズクラブメンバーの皆様にとってはどんな一年だったでしょうか。依然として新型コロナウイルス感染症の渦中にあり、クラブ運営やクラブ活動も制限を余儀なくされた中ではありました。しかしそんな中におきまして宇都宮ワインクラブを立ちあげるなど、今までにない新クラブ結成に光を当てることが出来ました。また貧困問題にも正面から向き合い、特に子供の貧困に心を寄せたフードドライブの実施などの奉仕も目に留まりました。

人は一生のうちで何人の人と出会いがあるか分かりませんが、そのうちで心からの縁をいただける人は、はたして何人いるのでしょうか。幸い私も縁に導かれて真岡ライオンズクラブに入会をして、すでに 40 数年が経過いたしました。これまでに数々の良縁に恵まれ、思いやりや優しさに触れ、助けられ今日があると思っています。人間はたった 10 代さかのぼるだけで 1024 人の関わりがなければ今の自分はここに居ません。いま自分がここに居ることそのものがある意味奇跡に近いことです。私の命に対する考え方は、神様・仏様からの借りもの、生きている間だけ神・仏から借りている命である。借りているからには大切に使う義務があると思っています。自分の命は決して自分だけのものではないという考え方です。代々受け継いで、そして受け渡していくべきものだというように考えています。

自国、他国を問わず何時の時代にあっても、たった一人の権力者・覇者が頂点に立ち、民衆を支配する。そして自由を奪い、大切な命までも奪い取る。あってはならないことが、この近代文明国家でも起こっております。今こそライオンズクラブも組織をあげて利他の心をもって手を差し伸べる時ではないでしょうか。



ご来賓ご芳名

栃木県知事

福田 富一 様

真岡市長

石坂 真一 様

社会福祉法人

芳賀町社会福祉協議会会長

綱川 文世 様

公益財団法人

栃木県アイバンク理事長

小倉 康延 様

333-B地区(栃木県)の歴史と歴代ガバナー

年 度	歴 代	地区ガバナー氏名	クラブ名	B地区の歴史
1952年3月				東京LC結成(マニラLCのスポンサー)
1970-1971年	初 代	築瀬 勇 (退会)	宇都宮	302E(8準地区)、302W(7準地区)
1974年7月				302E地区10地区に分割
1975-1976年	2 代	安田宗太郎	足利	76年6月 8複合、24地区となる。
1976年				333-A(新潟・群馬)
				333-B(栃木・茨城・千葉)となる。
1978-1979年	3 代	手塚 信栄	宇都宮東	
1981年6月				村上薫国際会長に就任
〃				333複合分割 B(栃木・茨城)C(千葉)となる。
1981-1982年	4 代	佐藤 貞夫	宇都宮西	
1983-1984年	5 代	佐々木敬介	小山	
1985-1986年	6 代	田部井 澄	宇都宮中央	
1987-1988年	7 代	大平 一巳	宇都宮	
1989-1990年	8 代	麻野 弘郎	足利	
1991-1992年	9 代	檜山 道	宇都宮南	
1993-1994年	10代	道山 新一	佐野	
1995-1996年	11代	麻生 貞市	小山	
1997-1998年	12代	大津 三郎	足利西	
1999-2000年	13代	阿久津壽一	西那須野	
2001-2002年	14代	金子 長次	宇都宮中央	
2003-2004年	15代	高田 一男	栃木	7月 B地区(栃木)リジョン再編成
2005-2006年	16代	柴 利夫	真岡	
2007-2008年	17代	井上 幸一	黒磯	7月 B地区(栃木)E地区(茨城)となる。
2008-2009年	18代	眞尾 博	足利	
2009-2010年	19代			
2010-2011年	20代	植村 茂敏	小山東	
2011-2012年	21代	星 宏信	宇都宮西	
2012-2013年	22代	石井 清彦	大田原	
2013-2014年	23代	岡野 光寿	佐野	7月 B地区(栃木)リジョン再編成
2013-2014年	23代後任	眞尾 博	足利	2014年3月23日より後任
2014-2015年	24代	小倉 康延	下野	
2015-2016年	25代	石崎 義夫	栃木うづま	
2016-2017年	26代	福田 幸信	今市	
2017-2018年	27代	石橋 貞	足利西	7月 B地区(栃木)リジョン再編成
2018-2019年	28代	橋本 雄司	小山	
2019-2020年	29代	蓼沼 一弘	葛生	
2020-2021年	30代	大阿久九二男	栃木セントラル	
2021-2022年	31代	水沼 孝夫	真岡	

バーチャル国際大会 地区ガバナー就任宣誓式 2021年6月29日(火)



国際会長 ダグラス・X・アレキサンダー 地区ガバナー 水沼 孝夫

333複合地区議長・各地区ガバナー



第67回地区年次大会 2021年5月9日(日) 栃木市文化会館



ガバナーズキーの伝達



花束贈呈



第68回年次大会PR(3R)



次期キャビネット構成員およびクラブ役員研修会 2021年6月12日(土) 護国会館



講師 L 植村茂敏



講師 L 石崎義夫



第1回キャビネット会議 2021年7月18日(日) 護国会館



地区ガバナー挨拶 L水沼孝夫



新役員へ委嘱状授与

表敬訪問 2021年7月26日(月)



栃木県知事福田富一様と



下野新聞社専務取締役飯島一彦様と

ガバナー公式訪問 2021年8月～10月



R	RC名	Z	ZC名	開催日	会場
1	清田 明 (足利西)	1	長竹 孝二 (足利)	10月24日(土)	足利市 運岱館
		2	若田部 久吉 (佐野)	12月4日(土)	佐野市 ホテルサンルート佐野
2	河野 慶太 (下野)	1	高久 靖男 (小山西)	8月28日(土)	小山市 小山商工会議所
		2	田沼 常宜 (藤岡)	8月21日(土)	栃木市 栃木サンプラザ
3	馬場 伸裕 (宇都宮)	1	森田 陽子 (宇都宮おおろり高根沢)	10月9日(土)	宇都宮市 割烹 ニューみらく
		2	高橋 啓子 (宇都宮マロニエ)	10月16日(土)	宇都宮市 ホテル東日本宇都宮
4	見目 久野里 (宇都宮ひかり)	1	小林 達夫 (今市)	9月18日(土)	日光市 あさのオールラウンドホール
		2	平川 琢己 (那須野ヶ原)	10月2日(土)	那須塩原市 割烹 石山

公認ガイディング・ライオン及び指導力育成研修会 2021年9月26日(日) 護国会館



講師 330複合地区GLTコーディネーター
濱野雅司様



講師紹介 委員長 高山 仁



講評 L福田幸信



第2回キャビネット会議 2021年11月6日(土) 護国会館



333複合地区 GMT/スペシャルティクラブ・FWT合同研修会 2021年11月9日(火) 新潟(越後湯沢)



足尾の植樹 2021年11月14日(日)



委員長挨拶
L塩澤達俊



開催中止となった
2019年度看板も設置



ライオンズクエストセミナー 2021年11月21日(日) 護国会館



ライオンズクエスト認定講師
外川 澄子 様



委員長挨拶
L 谷 端 真 貴 子

薬物乱用防止教育認定講師養成講座 2021年11月21日(日) 護国会館



青年アカデミー・新人スクール合同研修会 2022年1月15日(土) 護国会館



青年アカデミー講師 キックボクシング元世界チャンピオン 関 ナオト様



新人スクール講師 L 水 沼 孝 夫



新人スクール講師 L 横田 敏 弘

第3回キャビネット会議 2022年3月13日(日) 護国会館



第一副地区ガバナー 三枝久夫

第二副地区ガバナー 後藤一男

フードドライブ 2022年3月13日(日)



若年者支援機構様へ支援物資贈呈
委員長 山中みゆき



糖尿病予防に関する研修会 2022年3月13日(日) 護国会館



寸劇「333-C地区船橋京葉ライオンズクラブ 笑福会」の皆様



委員長挨拶 L 江 連 真 代



宇都宮ワインライオンズクラブ結成式 2022年4月3日(日) ホテルニューイタヤ



水沼孝夫ガバナーと山下哲也会長

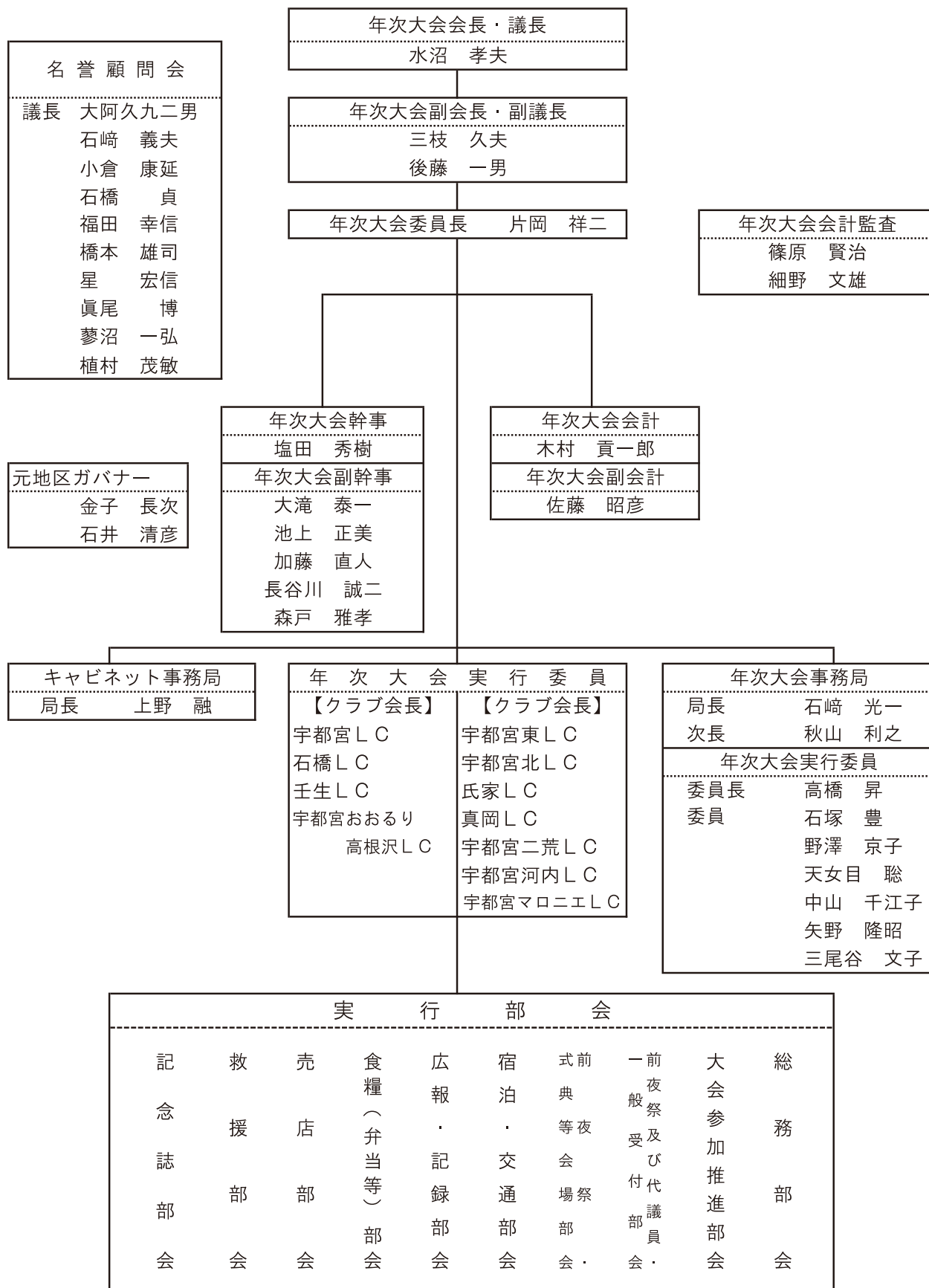
年次大会記念アクティビティ

- 1. 真岡市教育委員会へ 図書寄贈
- 1. 芳賀町社会福祉協議会へ 保冷库寄贈
- 1. (公財)栃木県アイバンクへ 金一封



真岡市教育委員会へ図書寄贈

ライオンズクラブ国際協会 333-B地区 第68回年次大会組織表



第 68 回年次大会議事規則

- 1 333－B地区第68回年次大会は、大会に参加した地区内現・元国際協会役員およびクラブ代議員をもって構成する。キャビネット役員は大会に参加し発言することはできるが、クラブ代議員でない限り投票することはできない。
その他の会員および同伴者は、大会に参加することができるが、発言したり投票したりすることはできない。
- 2 代議員のうちクラブ代議員は、クラブ会長が署名した資格証明書を、公式プログラムに記載された登録時間内に資格審査委員会に提出し、資格を確認されなければならない。
- 3 大会議長(以下議長という。)には地区ガバナー、大会副議長には第1および2副地区ガバナー、大会幹事にはキャビネット幹事、大会会計にはキャビネット会計がこれに当たる。
- 4 議長は下記の委員会および分科会を設け、その委員長および副委員長(さらに必要な場合は顧問)を任命する。
 - ① 資格審査委員会
 - ② 議事運営委員会
 - ③ 地区ガバナー、第1および2副地区ガバナー指名・選挙委員会
 - ④ 国際理事候補者推薦委員会
 - ⑤ 決議委員会
- 5 代議員およびキャビネット役員の委員会および分科会の所属は、議長がこれを定める。
- 6 各委員会および分科会の委員長はその議事を主導し、審議結果を大会に報告する。
- 7 議決はすべて、出席し投票した構成員全員の過半数をもって決する。可否同数の場合は議長の裁定するところによる。クラブ代議員が投票できないときは補欠がこれに代わる。
- 8 国際理事候補者推薦については、国際理事立候補者推薦手続規則による。

- 9 議案は、あらかじめ文書をもってキャビネットに提出する。キャビネットはそれを検討のうえ大会の議案を決定し、大会開催2週間前までに各クラブに通知する。それ以外の方法で提出された議案を審議しようとするときは、大会に出席したすべての代議員の3分の2以上の同意を必要とする。ただし、その議案は前もって文書で議長に提出しなければならない。
- 10 提出理由の説明および発言は、一人3分を超えてはならない。ただし、大会では議長、委員会および分科会では委員長が特に必要と認めた場合は、このかぎりではない。
- 11 次期地区ガバナーおよび次期第1および2副地区ガバナーの選出は次の方法によるものとし、選挙は、地区ガバナー、第1および2副地区ガバナー指名・選挙委員会が管理する。
- (1) 次期地区ガバナーの選出
- ア 構成員の単記無記名投票選挙を行う。
 - イ 過半数の得票者をもって次期地区ガバナーとする。
 - ウ 過半数の得票がなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則第9条第6項(e)が適用される。
- (2) 次期第1副地区ガバナーの選出
- ア 構成員の単記無記名投票選挙を行う。
 - イ 過半数の得票者をもって次期第1副地区ガバナーとする。
 - ウ 過半数の得票がなかった場合は、空席が生じるものとし、国際付則第9条第6項(d)が適用される。
- (3) 次期第2副地区ガバナーの選出
- 前(2)項に準ずる。
- 12 別に定めないかぎり、議事手続きはロバート議事規則最新版による。

第 68 回年次大会代議員会 議事運営要項

1 代議員会(委員会・分科会)

- (1) 地区ガバナー、前・元地区ガバナー、クラブ代議員及び大会議長が任命した役員を以って構成する。
- (2) クラブ代議員は規定に基づき、正クラブ会員10名毎に1名(端数四捨五入)を以て選出されるが、代議員の数が該当大会に設置された分科会数に満たないクラブに対しては、オブザーバーとしての分科会出席(各分科会1名)が大会議長によって認められる。但し、発言、採決はできない。

2 審議の方法

- (1) 委員会、分科会の議長は地区委員長または大会議長が任命した代議員が当たり、議長選出の手続きは不要である。
- (2) 審議時間は30分、要領よく審議を進める。
- (3) 委員長が議事を進め、副委員長は議事進行に助力し、顧問は全体にわたり助言し、進行委員のうち1名は記録を受け持ち、1名は発言の進行を促進する。
- (4) 提案理由の説明は、簡素に行う。
- (5) 発言者は、必ず所属クラブと氏名を告げるように予め注意する。
- (6) 発言は、議事規則により1人3分以内で要領よく発言内容をまとめるように指導し、多数の発言を求めること。
- (7) 審議内容は、すべて前もって文書で議長に提出されなければならない。
- (8) 審議の要領は次のようにする。
 - ア 第〇〇議案の審議に入る旨を宣言する。
 - イ 提案者又はクラブからの提案理由の説明を求める。
 - ウ 出席代議員の意見を求める。
 - エ 結論を抽出し、賛否両論拮抗するときは採決する。
 - オ 決議は必ず確認する。

3 決議の方法

決議の方法は、慣例によって自ら一定の形が出来ているので、決議の文書としては、次に掲げる定型的な文句によってなされることが、代議員は勿論、一般メンバーに対しても分かりやすいと思われる。

(1) 議案を認める場合

- ア 議案通り可決する。提案通り承認する。提案通り賛成する。
- イ 原案通り。
- ウ 趣旨了承。趣旨賛同。趣旨賛成。趣旨同意。
- エ 主旨了承。主旨賛同。主旨賛成。主旨同意。
- オ 満場一致にて了承する。

(2) 議案を認めない場合

- ア 提案を否決する。提案を取り下げる。
- イ 原案を否決。

(3) 審議未了につき、また審議を要する場合

- ア 時期尚早、次期キャビネットに申し送る。
- イ 趣旨は賛成するが、具体案がないので次期キャビネットに審議を委任する。
- ウ 次期キャビネットにおいて実行するように申し送る。
- エ キャビネットで統一することが困難なので、各クラブの自主的な運営に一任することに決定する。
- オ 複合地区全体の問題なので、次期キャビネットにて充分審議する。
- カ 原案賛成、複合地区大会に上程する。

ライオンズクラブ国際協会333-B地区 第68回年次大会代議員総会次第

日時 2022年4月24日(日) 10:30～12:00
場所 市民“いちご”ホール (真岡市民会館)
受付 10:00～

分科会 (公民館 第1～第4会議室) 10:30～11:10 (詳細はP41構成表参照)

代議員総会 (市民会館小ホール) 11:20～12:00

	司 会	大 滝 泰 一
1 開会宣言及びゴング	大会会長	水 沼 孝 夫
2 大会会長挨拶	大会会長	水 沼 孝 夫
3 役員紹介	大会副幹事	長谷川 誠 二
4 議長選出	大会副幹事	池 上 正 美
5 決議委員会報告	決議委員長	小 林 達 夫
6 大会議案決議及び承認	大会議長	水 沼 孝 夫
7 分科会委員長報告		
第1分科会	委員長	関本 順一 山中みゆき
第2分科会	委員長 齋藤 正光	高山 仁 横田 敏弘
第3分科会	委員長	江連 真代 塩澤 達俊
第4分科会	委員長	福田 克之 谷端真貴子
8 閉会宣言及びゴング	大会会長	水 沼 孝 夫

333-B地区 第68回年次大会議事運営構成表

大会会長・議長 水 沼 孝 夫
大会副会長・副議長 三 枝 久 夫
後 藤 一 男
大会委員長 片 岡 祥 二

委 員 会		◎ 委員長 副委員長	名 誉 顧 問	委 員		(司会) (記録)
1	資格審査委員会	◎ 長竹 孝二 若田部久吉	大阿久九二男 石崎 義夫	清田 明 渡邊 健 小暮 博志	齋藤 正光 石橋 功 大美賀 優	(司会) 塩澤達俊 (記録) 根本 孝
2	議事運営委員会	◎ 高久 靖男 田沼 常宜	小倉 康延 石橋 貞	河野 慶太 坂本 剛 高田 登	関本 順一 深澤 泰雄 大森 早苗	(司会) 横田敏弘 (記録) 大橋孝生
3	指名選挙委員会	◎ 森田 陽子 馬場 伸裕	福田 幸信 橋本 雄司	高山 仁 廖 培岑 釜井 かをる	大川 貴子 加藤陽一郎 須田 康則	(司会) 福田克之 (記録) 若目田研一
4	国際理事 推薦委員会	◎ 高橋 啓子 見目久野里	星 宏信 眞尾 博	山中みゆき 濱田 寛 丸山 隆久	坂本 湛子 氏家 啓治	(司会) 谷端真貴子 (記録) 荻野博志
5	決議委員会	◎ 小林 達夫 平川 琢己	蓼沼 一弘 植村 茂敏	福田 智恵 辻 豊 阿部 隆宏	真船 貴之 高瀬 重嗣	(司会) 江連真代 (記録) 関口尚孝

1.資格審査委員会

	地区ガバナー 名誉顧問会議長 名誉顧問 委員長 副委員長 記録	水 沼 孝 夫 大阿久九二男 石 崎 義 夫 長 竹 孝 二 若田部 久 吉 根 本 孝
1 開会のことば	司 会	塩 澤 達 俊
2 出席者紹介	司 会	塩 澤 達 俊
3 地区ガバナー挨拶	地区ガバナー	水 沼 孝 夫
4 第1副地区ガバナー挨拶	第1副地区ガバナー	三 枝 久 夫
5 第2副地区ガバナー挨拶	第2副地区ガバナー	後 藤 一 男
6 名誉顧問挨拶	名誉顧問会議長 名誉顧問 委員長	大阿久九二男 石 崎 義 夫 長 竹 孝 二
7 委員長挨拶	委員長	長 竹 孝 二
8 審 議	委員長	長 竹 孝 二
(1)代議員数の確認		
2022年2月28日	会員数	1,445名
	代議員数	137名
	出席代議員数	名
(2)第68回地区年次大会		
	登録者数	365名
9 審査報告	委員長	長 竹 孝 二
本登録されました 名は、適正に選ばれた代議員と認めます。		
10 閉会のことば	司 会	塩 澤 達 俊

【出席委員】 清田 明 齋藤 正光 渡邊 健
石橋 功 小暮 博志 大美賀 優

2. 議事運営委員会

	地区ガバナー 名誉顧問 名誉顧問 委員長 副委員長 記	水沼孝夫 小倉康延 石橋貞男 高久靖男 田沼常宜 大橋孝生
1 開会のことば	司 会	横田敏弘
2 出席者紹介	司 会	横田敏弘
3 地区ガバナー挨拶	地区ガバナー	水沼孝夫
4 第1副地区ガバナー挨拶	第1副地区ガバナー	三枝久夫
5 第2副地区ガバナー挨拶	第2副地区ガバナー	後藤一男
6 名誉顧問挨拶	名誉顧問 名誉顧問 委員長	小倉康延 石橋貞男 高久靖男
7 委員長挨拶		
8 審 議	委 員 長	高久靖男
333-B地区第68回年次大会議事規則		
9 審査報告	委 員 長	高久靖男
333-B地区第68回年次大会議事規則を採用する事とする。		
10 閉会のことば	司 会	横田敏弘

【出席委員】 河野 慶太 関本 順一 坂本 剛
深澤 泰雄 高田 登 大森 早苗

3. 指名選挙委員会

	地区ガバナー 名誉顧問 名誉顧問 委員長 副委員長 記録	水沼孝夫 福田幸信 橋本雄司 森田陽子 馬場伸裕 若目田研一
1 開会のことば	司 会	福田克之
2 出席者紹介	司 会	福田克之
3 地区ガバナー挨拶	地区ガバナー	水沼孝夫
4 第1副地区ガバナー挨拶	第1副地区ガバナー	三枝久夫
5 第2副地区ガバナー挨拶	第2副地区ガバナー	後藤一男
6 名誉顧問挨拶	名誉顧問 名誉顧問 委員長 委員長	福田幸信 橋本雄司 森田陽子 森田陽子
7 委員長挨拶		
8 審 議		
(1)地区ガバナーの指名		
三枝 久夫（佐野西LC）	(P107～108参照)	
(2)第1副地区ガバナーの指名		
後藤 一男（栃木うづまLC）	(P109～110参照)	
(3)第2副地区ガバナーの指名		
福田 智恵（宇都宮中央LC）	(P111～112参照)	
9 審査報告		
(1)2022-23年度 333-B地区 地区ガバナーに		
1R2Z 佐野西LC所属	L三枝 久夫	
(2)2022-23年度 333-B地区 第1副地区ガバナーに		
2R2Z 栃木うづまLC所属	L後藤 一男	
(3)2022-23年度 333-B地区 第2副地区ガバナーに		
4R1Z 宇都宮中央LC所属	L福田 智恵	
10 閉会のことば	司 会	福田克之
【出席委員】	高山 仁 加藤陽一郎	大川 貴子 釜井かをる
	廖 培岑 須田 康則	

4.国際理事推薦委員会

	地区ガバナー	水 沼 孝 夫
	名 誉 顧 問	星 宏 信
	名 誉 顧 問	眞 尾 博
	委 員 長	高 橋 啓 子
	副 委 員 長	見 目 久野里
	記 録	荻 野 博 志
1 開会のことば	司 会	谷 端 真 貴 子
2 出席者紹介	司 会	谷 端 真 貴 子
3 地区ガバナー挨拶	地区ガバナー	水 沼 孝 夫
4 第1副地区ガバナー挨拶	第1副地区ガバナー	三 枝 久 夫
5 第2副地区ガバナー挨拶	第2副地区ガバナー	後 藤 一 男
6 名誉顧問挨拶	名 誉 顧 問	星 宏 信
	名 誉 顧 問	眞 尾 博
7 委員長挨拶	委 員 長	高 橋 啓 子
8 審 議	委 員 長	高 橋 啓 子
2022-24年度国際理事候補者		
333-C地区 柏なの花ライオンズクラブ所属 L長澤 千鶴子 (P105～106参照)		
9 審査報告	委 員 長	高 橋 啓 子
2022-24年度国際理事候補者		
333-C地区 柏なの花ライオンズクラブ所属 L長澤 千鶴子を推薦する。		
10 閉会のことば	司 会	谷 端 真 貴 子

【出席者】 山中みゆき 坂本 湛子 濱田 寛
氏家 啓治 丸山 隆久

5. 決議委員会

	地区ガバナー 名誉顧問 名誉顧問 委員長 副委員長 記	水 沼 孝 夫 蓼 沼 一 弘 植 村 茂 敏 小 林 達 夫 平 川 琢 己 関 口 尚 孝
1 開会のことば	司 会	江 連 真 代
2 出席者紹介	司 会	江 連 真 代
3 地区ガバナー挨拶	地区ガバナー	水 沼 孝 夫
4 第1副地区ガバナー挨拶	第1副地区ガバナー	三 枝 久 夫
5 第2副地区ガバナー挨拶	第2副地区ガバナー	後 藤 一 男
6 名誉顧問挨拶	名誉顧問 名誉顧問	蓼 沼 一 弘 植 村 茂 敏
7 委員長挨拶	委員長	小 林 達 夫
8 審 議 第68回年次大会提出議案 第1号議案～第7号議案について	委員長	小 林 達 夫
9 審査報告	委員長	小 林 達 夫
10 閉会のことば	司 会	江 連 真 代

【出席委員】 福田 智恵 真船 貴之 辻 豊
高瀬 重嗣 阿部 隆宏

333-B地区 第68回年次大会分科会構成表

4月24日(日) 10:30 ～ 11:10

公民館 第1～第4会議室

分科会名	助言者	委員長	(司会) (記録)	参加委員 (キャビネット構成員)
第1分科会 会員増強・EXT・維持、 支部・女性・家族 会員増強委員会 公民館 第1会議室	大阿久九二男 石橋 貞	関本 順一 山中みゆき	大橋 孝生 大川 貴子	清田 明 長竹 孝二 関口 尚孝 深澤 泰雄 須田 康則 丸山 隆久
第2分科会 指導力育成・長期計画・ 青年アカデミー、 PR・IT・会則・ クラブ間交流委員会 公民館 第2会議室	石崎 義夫 植村 茂敏	高山 仁 横田 敏弘	根本 孝 荻野 博志	河野 慶太 高久 靖男 田沼 常宜 大森 早苗 辻 豊
第3分科会 GST・ACT参加、 LCIF・アラート・献眼 ・献血・糖尿病予防、 大会参加・ 環境保全委員会 公民館 第3会議室	福田 幸信 星 宏信 蓼沼 一弘	齋藤 正光 江連 真代 塩澤 達俊	坂本 剛 坂本 湛子	馬場 伸裕 森田 陽子 高橋 啓子 小暮 博志 高田 登 真船 貴之
第4分科会 YCE・レオ・青少年育成、 ライオンズクエスト・ 薬物乱用防止委員会 公民館 第4会議室	小倉 康延 橋本 雄司 眞尾 博	福田 克之 谷端真貴子	福田 智恵 氏家 啓治	見目久野里 小林 達夫 平川 琢己 加藤陽一郎 高瀬 重嗣

※代議員及び一般会員の方は自由に分科会にご参加ください。

第1分科会

会員増強・EXT・維持、 支部・女性・家族会員増強委員会

	助言者 名誉顧問会議長	大阿久九二男
	助言者 名誉顧問	石橋 貞
	委 員 長	関本 順一
	委 員 長	山中みゆき
	司 会	大橋 孝生
	記 録	大川 貴子
1 開会のことば	司 会	大橋 孝生
2 助言者紹介	司 会	大橋 孝生
3 地区ガバナー挨拶	地 区 ガ バ ナ ー	水 沼 孝 夫
4 第1副地区ガバナー挨拶	第1副地区ガバナー	三 枝 久 夫
第2副地区ガバナー挨拶	第2副地区ガバナー	後 藤 一 男
5 助言者挨拶	名誉顧問会議長	大阿久九二男
	名 誉 顧 問	石橋 貞
6 地区委員長挨拶	委 員 長	関本 順一
	委 員 長	山中みゆき
7 議 題		
1) 各委員会のこれまでの実績と今後の展望		
2) 分科会委員長報告のまとめ		
8 質疑応答		
9 閉会のことば	司 会	大橋 孝生

【参加委員】 清田 明 長竹 孝二 関口 尚孝
深澤 泰雄 須田 康則 丸山 隆久

※ 代議員及び一般の方は自由に分科会にご参加ください

第2分科会

指導力育成・長期計画・青年アカデミー、
PR・IT・会則・クラブ間交流委員会

	助言者 名誉顧問	石 崎 義 夫
	助言者 名誉顧問	植 村 茂 敏
	委 員 長	高 山 仁
	委 員 長	横 田 敏 弘
	司 会	根 本 孝
	記 録	荻 野 博 志
1 開会のことば	司 会	根 本 孝
2 助言者紹介	司 会	根 本 孝
3 地区ガバナー挨拶	地 区 ガ バ ナ ー	水 沼 孝 夫
4 第1副地区ガバナー挨拶	第1副地区ガバナー	三 枝 久 夫
第2副地区ガバナー挨拶	第2副地区ガバナー	後 藤 一 男
5 助言者挨拶	名 誉 顧 問	石 崎 義 夫
	名 誉 顧 問	植 村 茂 敏
6 地区委員長挨拶	委 員 長	高 山 仁
	委 員 長	横 田 敏 弘
7 議 題		
1) 各委員会のこれまでの実績と今後の展望		
2) 分科会委員長報告のまとめ		
8 質疑応答		
9 閉会のことば	司 会	根 本 孝

【参加委員】 河野 慶太 田沼 常宜 高久 靖男
大森 早苗 辻 豊

※ 代議員及び一般の方は自由に分科会にご参加ください

第3分科会

GST・ACT参加、LCIF・アラート・献眼・献血・糖尿病予防、
大会参加・環境保全委員会

	助言者	名誉顧問	福 田 幸 信
	助言者	名誉顧問	星 宏 信
	助言者	名誉顧問	蓼 沼 一 弘
	委 員 長		齋 藤 正 光
	委 員 長		江 連 真 代
	委 員 長		塩 澤 達 俊
	司 会		坂 本 剛
	記 録		坂 本 湛 子
1 開会のことば	司 会		坂 本 剛
2 助言者紹介	司 会		坂 本 剛
3 地区ガバナー挨拶	地 区 ガ バ ナ ー		水 沼 孝 夫
4 第1副地区ガバナー挨拶	第1副地区ガバナー		三 枝 久 夫
第2副地区ガバナー挨拶	第2副地区ガバナー		後 藤 一 男
5 助言者挨拶	名 誉 顧 問		福 田 幸 信
	名 誉 顧 問		星 宏 信
	名 誉 顧 問		蓼 沼 一 弘
6 地区委員長挨拶	委 員 長		齋 藤 正 光
	委 員 長		江 連 真 代
	委 員 長		塩 澤 達 俊
7 議 題			
1) 各委員会のこれまでの実績と今後の展望			
2) 分科会委員長報告のまとめ			
8 質疑応答			
9 閉会のことば	司 会		坂 本 剛

【参加委員】 馬場 伸裕 森田 陽子 高橋 啓子
小暮 博志 高田 登 真船 貴之

※ 代議員及び一般の方は自由に分科会にご参加ください

第4分科会

YCE・レオ・青少年育成、 ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会

	助言者	名誉顧問	小倉 康 延
	助言者	名誉顧問	橋 本 雄 司
	助言者	名誉顧問	眞 尾 博
	委 員 長		福 田 克 之
	委 員 長		谷端真貴子
	司 会		福 田 智 恵
	記 録		氏 家 啓 治
1	開会のことば	司 会	福 田 智 恵
2	助言者紹介	司 会	福 田 智 恵
3	地区ガバナー挨拶	地 区 ガ バ ナ ー	水 沼 孝 夫
4	第1副地区ガバナー挨拶	第1副地区ガバナー	三 枝 久 夫
	第2副地区ガバナー挨拶	第2副地区ガバナー	後 藤 一 男
5	助言者挨拶	名 誉 顧 問	小 倉 康 延
		名 誉 顧 問	橋 本 雄 司
		名 誉 顧 問	眞 尾 博
6	地区委員長挨拶	委 員 長	福 田 克 之
		委 員 長	谷端真貴子
7	議 題		
	1) 各委員会のこれまでの実績と今後の展望		
	2) 分科会委員長報告のまとめ		
8	質疑応答		
9	閉会のことば	司 会	福 田 智 恵

【参加委員】 見目久野里 平川 琢己 小林 達夫
加藤陽一郎 高瀬 重嗣

※ 代議員及び一般の方は自由に分科会にご参加ください

年次大会地区ガバナー提出議案

第1号議案 2022-23年度333-B地区ガバナー候補者の推薦について
第68回地区年次大会において、次の通り提案をしたい。
別紙 立候補者届出書に基づき、佐野西ライオンズクラブ所属 L三枝 久夫を、
2022-23年度333-B地区ガバナー候補者として推薦をしたい。

(決 議)

第2号議案 2022-23年度333-B地区第1副地区ガバナー候補者の推薦について
第68回地区年次大会において、次の通り提案をしたい。
別紙 立候補者届出書に基づき、栃木うづまライオンズクラブ所属 L後藤 一男を、
2022-23年度333-B地区第1副地区ガバナー候補者として推薦をしたい。

(決 議)

第3号議案 2022-23年度333-B地区第2副地区ガバナー候補者の推薦について
第68回地区年次大会において、次の通り提案をしたい。
別紙 立候補者届出書に基づき、宇都宮中央ライオンズクラブ所属 L福田 智恵を、
2022-23年度333-B地区第2副地区ガバナー候補者として推薦をしたい。

(決 議)

第4号議案 333-B地区 2021年7月1日～2022年2月28日までの一般会計中間決算報告
及び特別会計中間決算報告の承認について

(決 議)

第5号議案 東京オリンピック・パラリンピック支援協力金の返金分について
第68回地区年次大会において、次の通り提案をしたい。
東京オリンピック・パラリンピック支援協力金の返金分については、333-B地区
緊急援助資金に充当することとしたい。

(決 議)

第6号議案 2022－23年度333－B地区会費について

第68回地区年次大会において、次の通り提案をしたい。

2022－23年度333－B地区 地区会費については、前年と同額でお願いしたい。

		一般会員 (一人あたり)	支部会員及び家族会員 (特別家族会員は除く) (一人あたり)
1. 地区費	月額	1,000円	500円
2. 年次大会費	月額	200円	100円
	計	1,200円	600円

(決 議)

第7号議案 2022－23年度333－B地区各種協力金について

第68回地区年次大会において、次の通り提案をしたい。

2022－23年度333－B地区各種協力金については、従来の3項目を前年と同額でお願いしたい。

		一般会員 (一人あたり)	支部会員及び家族会員 (特別家族会員は除く) (一人あたり)
1. 社会福祉等助成金	年額	1,000円	500円
2. 青少年育成資金	年額	1,300円	650円
3. 緊急援助資金	年額	1,000円	500円
	計	3,300円	1,650円

(決 議)

333-B地区 地区ガバナー候補者推薦手続規則

(目 的)

第1条 本規則は、ライオンズクラブ国際協会333-B地区を代表する地区ガバナー(以下「地区ガバナー」という。)の候補者を、円満に推薦するための手続きを定めるものである。

(地区ガバナーの選出)

第2条 地区ガバナー候補者の選出は、相互理解と互譲の精神を以って選出するものとし、地区ガバナー候補者の推薦については、地区ガバナー候補者推薦委員会(以下「推薦委員会」という。)において調整し推薦する。

(地区ガバナーの立候補及び推薦の手続き)

第3条 地区ガバナー立候補の資格は、ライオンズクラブ国際協会会則の付則(以下「国際付則」という。)第9条第4項の定めるところによる。

2 立候補の意志を持つ有資格者(以下候補者という。)は、地区ガバナー立候補届出書、立候補者経歴書(以下「立候補者届出書類」という。)を所属するライオンズクラブ会長(以下「クラブ会長」という。)に提出するものとする。

その期限は、8月末日迄とする。

3 立候補の届け出を受けたクラブ会長は、理事会の議決を経てクラブ例会または特別会議に諮り、クラブ推薦の可否を決定する。クラブ推薦が決定した場合、所属クラブ会長はクラブ推薦書に立候補届出書類を添えて、所属リジョンのリジョン・チェアパーソン(リジョン・チェアパーソンがおかれていない場合は、リジョンをゾーンと読みかえる。以下同じ。)に送達する。

その期限は、9月末日迄とする。

4 クラブ推薦書等の送達を受けたリジョン・チェアパーソンは、候補者が単数の場合はその候補者を推薦し、複数の場合はリジョン内キャビネット構成員及びクラブ会長を以って構成する会議を開き、リジョン内推薦候補者1名を決定し、リジョン・チェアパーソン及びゾーン・チェアパーソン連名の推薦書に、クラブ推薦書および立候補届出書類を添えて、推薦委員会に推薦する。

その期限は、10月末日迄とする。

(地区ガバナー候補者推薦委員会による答申)

第4条 推薦委員会の委員は名誉顧問、リジョン・チェアパーソンより選出し、地区ガバナーが委嘱状を交付して指名する。委員長は原則として前地区ガバナーが務める。

2 推薦委員会は、次により地区ガバナー・エレクト候補者を推薦委員会委員長名を以って、地区ガバナーに答申する。

その期限は、11月末日迄とする。

(1) 各リジョンから推薦を受けた候補者の数が単数の場合には、その候補者を答申する。

(2) 各リジョンから推薦を受けた候補者が複数の場合には、諸般の事情を正確に判断し、調整を諮り1名の候補者を決定して答申する。

尚、表決による場合は、無記名投票とし、出席者の過半数による。賛否同数の場合は、委員長が決する。

(地区年次大会への提案)

第5条 地区ガバナーは、推薦委員会の答申を尊重しキャビネット会議の議決を経て、国際付則第9条第6項(a)の定めるところにより年次大会に提案する。

(推薦有効期間)

第6条 本規則に規定された推薦及び推薦に係わる全ての申し合わせの効力は、当該年度の終了を以って消滅する。

(期限の特例)

第7条 地区ガバナーは、諸般の状況により前各号の期限を変更することが出来る。

(正会員の権利の保証)

第8条 本規則は、国際会則及び複合地区会則に定める正会員の権利を排除するものではない。

付則

- 1 本規則は、2009年7月1日より施行する。
- 2 地区ガバナーまたは本規則により推薦された地区ガバナー・エレクト候補者が欠けたときは、本規則に基づき改めて地区ガバナーまたは地区ガバナー・エレクト候補者の推薦を行なう。
その場合、本規則第3条及び第4条の期限の定めは適用しない。
- 3 地区ガバナーは、ガバナー諮問委員会を通じて本規則を各クラブへ周知させる。
- 4 本規則は、2015年7月1日より一部改正する。

333-B地区第1および第2 副地区ガバナー候補者推薦手続規則

(目 的)

第1条 本規則は、ライオンズクラブ国際協会333-B地区ガバナーを補佐する第1および第2副地区ガバナー(以下「第1または第2副地区ガバナー」という。)候補者を円満に推薦するための手続きを定めるものである。

(第1および第2副地区ガバナーの選出)

第2条 第1および第2副地区ガバナー候補者の選出は、相互理解と互譲の精神を以って選出するものとし、第1および第2副地区ガバナー候補者の推薦については、第1および第2副地区ガバナー候補者推薦委員会(以下「推薦委員会」という。)において調整し推薦する。

(第1副地区ガバナーの立候補及び推薦の手続き)

第3条 第1副地区ガバナー立候補の資格は、ライオンズクラブ国際協会会則の付則(以下「国際付則」という。)第9条第6項(b)の定めるところによる。

2 立候補の意思を持つ有資格者(以下「候補者」という。)は、第1副地区ガバナー立候補届出書、立候補者経歴書(以下「立候補届出書類」という。)を所属するライオンズクラブ会長(以下「クラブ会長」という。)に提出するものとする。

その期限は、8月末日までとする。

3 立候補の届け出を受けたクラブ会長は、理事会の議決を経てクラブ例会または特別会議に諮り、クラブ推薦の可否を決定する。クラブ推薦が決定した場合、所属クラブ会長はクラブ推薦書に立候補届出書類を添えて、所属リジョンのリジョン・チェアパーソン(リジョン・チェアパーソンがおかれていない場合は、リジョンをゾーンと読みかえる。以下同じ。)に送達する。

その期限は、9月末日迄とする。

4 クラブ推薦書等の送達を受けたリジョン・チェアパーソンは、候補者が単数の場合はその候補者を推薦し、複数の場合はリジョン内キャビネット構成員及びクラブ会長を以って構成する会議を開き、リジョン内推薦候補者1名を決定し、リジョン・チェアパーソン及びゾーン・チェアパーソン連名の推薦書に、クラブ推薦書および立候補届出書類を添えて推薦委員会に推薦する。

その期限は、10月末日までとする。

(第1および第2副地区ガバナー候補者推薦委員会による答申)

第4条 推薦委員会の委員は、名誉顧問、リジョン・チェアパーソンより選出し、地区ガバナーが委嘱状を交付して指名する。委員長は原則として前地区ガバナーが務める。

2 推薦委員会は、次により第1および第2副地区ガバナー候補者を推薦委員会委員長名を以って、地区ガバナーに答申する。

その期限は、11月末日迄とする。

- (1) 各リジョンから推薦を受けた候補者の数が単数の場合には、その候補者を答申する。
- (2) 各リジョンから推薦を受けた候補者が複数の場合には、諸般の事情を正確に判断し、調整を諮り1名の候補者を決定して答申する。

尚、表決による場合は、無記名投票とし、出席者の過半数による。賛否同数の場合は、委員長が決する。

(第2副地区ガバナーの立候補及び推薦の手続き)

第5条 第2副地区ガバナー立候補の資格は、国際付則第9条第6項(c)の定めるところによる。

2 立候補の手続きは、第3条第2項以下を準用する。

(地区年次大会への提案)

第6条 地区ガバナーは、推薦委員会の答申を尊重しキャビネット会議の議決を経て、国際付則第9条6項(b)及び(c)の定めるところにより年次大会に提案する。

(推薦有効期間)

第7条 本規則に規定された推薦及び推薦に係わる全ての申し合わせの効力は、当該年度の終了を以って消滅する。

(期限の特例)

第8条 地区ガバナーは、諸般の事情により前各号の期限を変更する事ができる。

(正会員の権利の保証)

第9条 本規則は、国際会則及び複合地区会則に定める正会員の権利を排除するものではない。

付則

- 1 本規則は、2009年7月1日より施行する。
- 2 第1または第2副地区ガバナーもしくは本規則により推薦された第1または第2副地区ガバナー候補者が欠けたときは、本規則に基づき改めて第1または第2副地区ガバナーもしくは第1または第2副地区ガバナー候補者の推薦を行なう。その場合、本規則第3条及び第4条の期限の定めは適用しない。
- 3 地区ガバナーは、ガバナー諮問委員会を通じて本規則を各クラブへ周知させる。
- 4 本規則は、2015年7月1日より一部改正する。

2020-2021年度 収支会計報告書
一般会計の部
(2020年7月1日－2021年6月30日)

〔収入の部〕

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	比率%	増減	摘 要
前 期 繰 越 金	7,240,527	7,240,527	100.0%	0	
地 区 費	10,872,000	10,962,000	100.8%	90,000	1,000円×12ヶ月×906名
地区支部・家族会費	1,206,000	1,206,000	100.0%	0	500円×12ヶ月×201名
国際本部還付金	100,000	22,058	22.1%	-77,942	
雑 収 入	0	24,593	0.0%	24,593	利息等
そ の 他 の 会 費	0	1,134,000	0.0%	1,134,000	三役研修会・ガイディングライオン研修会等
LCIF 交 付 金	0	1,316,087	0.0%	1,316,087	地区シェアリング交付金(PR委員会)
合 計	19,418,527	21,905,265	112.8%	2,486,738	

〔支出の部〕

科 目	予 算	決 算	比率%	増減	摘 要
ガ バ ナ ー 費	700,000	601,306	85.9%	98,694	ガバナー協議会・国際会長他
会 議 費	2,000,000	1,289,478	64.5%	710,522	CAB会議他
旅 費 交 通 費	900,000	98,944	11.0%	801,056	
贈 呈 費	1,450,000	1,424,506	98.2%	25,494	バナー・役員バッチ等
地区役員活動費	100,000	0	0.0%	100,000	
P R 費	900,000	1,889,965	210.0%	-989,965	地区ニュース・HP・栃木TV協賛
委 員 会 費	1,000,000	491,308	49.1%	508,692	
人 件 費	3,900,000	3,923,916	100.6%	-23,916	事務員3名
通 信 費	600,000	564,185	94.0%	35,815	
印 刷 費	1,500,000	1,399,593	93.3%	100,407	
賃 借 費	1,200,000	1,200,000	100.0%	0	家賃月100,000円
事 務 所 費	500,000	431,139	86.2%	68,861	
慶 弔 費	500,000	355,400	71.1%	144,600	
什 器 備 品 費	100,000	49,280	49.3%	50,720	
備 品 リ ー ス 費	300,000	274,941	91.6%	25,059	
交 際 接 待 費	400,000	243,365	60.8%	156,635	結成式・周年行事
厚 生 費	350,000	266,427	76.1%	83,573	
分 担 費	300,000	233,040	77.7%	66,960	日本ライオンズ
エクステンション助成費	600,000	432,715	72.1%	167,285	2クラブ結成
雑 費	250,000	47,520	19.0%	202,480	
予 備 費	1,868,527	0	0.0%	1,868,527	
合 計	19,418,527	15,217,028	78.4%	4,201,499	

収入金額 21,905,265
支出金額 15,217,028
差引繰越金 6,688,237

2020-2021年度 収支会計報告書
年次大会会計の部
(2020年7月1日－2021年6月30日)

〔収入の部〕

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	比率%	増減	摘 要
前 期 繰 越 金	662,621	662,621	100.0%	0	
地 区 大 会 費	2,174,400	2,192,400	100.8%	18,000	200円×12ヶ月×906名
地区支部・家族会費	241,200	241,200	100.0%	0	100円×12ヶ月×201名
大 会 登 録 費	2,500,000	2,499,000	100.0%	-1,000	5,000円×500名
前夜祭登録費	2,000,000	0	0.0%	-2,000,000	8,000円×250名
宿 泊 登 録 費	70,000	0	0.0%	-70,000	招待者他
雑 収 入	0	14	0.0%	14	利子等
協 力 金	300,000	4,509,100	1503.0%	4,209,100	コロナバッジ・映画チケット
ゴルフ大会登録費	400,000	728,000	182.0%	328,000	
合 計	8,348,221	10,832,335	129.8%	2,484,114	

〔支出の部〕

科 目	予 算	決 算	比率%	増減	摘 要
人 件 費	300,000	0	0.0%	300,000	
事 務 所 費	50,000	0	0.0%	50,000	
印 刷 費	800,000	890,516	111.3%	-90,516	パンフレット・記念誌
会 場 費	250,000	275,306	110.1%	-25,306	
通 信 費	30,000	66,600	222.0%	-36,600	
会 議 費	150,000	145,933	97.3%	4,067	
広 告・記 録 費	100,000	20,000	20.0%	80,000	撮影・DVD作成
ア ワ ー ド 費	800,000	673,915	84.2%	126,085	
総 務 費	30,000	0	0.0%	30,000	
式 典 費	900,000	818,775	91.0%	81,225	
記 念 品 費	600,000	157,750	26.3%	442,250	
食 費	500,000	396,360	79.3%	103,640	弁当・飲み物他
前 夜 祭 費	2,800,000	0	0.0%	2,800,000	
宿 泊 費	50,000	0	0.0%	50,000	来賓他
消 耗 品 費	150,000	66,389	44.3%	83,611	
旅 費	30,000	5,150	17.2%	24,850	
雑 費	30,000	7,040	23.5%	22,960	
記 念 事 業 費	300,000	6,479,210	2159.7%	-6,179,210	コウノトリ巣塔・映画チケット 栃木県看護協会とアイバンクへ寄付
ゴ ル フ 大 会 費	300,000	249,011	83.0%	50,989	
予 備 費	178,221	0	0.0%	178,221	
合 計	8,348,221	10,251,955	122.8%	-1,903,734	

収入金額 10,832,335
支出金額 10,251,955
差引繰越金 580,380

2020-2021年度 収支会計報告書
青少年健全育成・YCE・レオ会計の部
 (2020年7月1日－2021年6月30日)

〔収入の部〕

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	比率%	増減	摘 要
前 期 繰 越	671,558	671,558	100.0%	0	
基 本 収 入	1,308,450	1,308,450	100.0%	0	1,300円×906名 650円×201名
レオ					
レオ研修参加費	0	0	0.0%	0	
レオ年次大会登録費	0	0	0.0%	0	
レオ地区費	0	0	0.0%	0	
小 計	0	0	0.0%	0	
YCE					
オリエンテーション会費	0	0	0.0%	0	
YCE 報告会	0	0	0.0%	0	
YCE 交流会	0	0	0.0%	0	
小 計	0	0	0.0%	0	
薬物乱用防止認定講師受講料	250,000	195,300	78.1%	-54,700	
雑 収 入	0	10	0.0%	10	
合 計	2,230,008	2,175,318	97.5%	-54,690	

〔支出の部〕

科 目	予 算	決 算	比率%	増減	摘 要
青					
講 習 会 費	10,000	0	0.0%	10,000	
会 場 費	20,000	0	0.0%	20,000	
少					
資 料 費	10,000	0	0.0%	10,000	
通 信 費	10,000	0	0.0%	10,000	
年					
助 成 金	10,000	0	0.0%	10,000	県薬物乱用防止助成
ライオンズクエスト受講費	10,000	0	0.0%	10,000	
健					
講 師 費	10,000	0	0.0%	10,000	
薬物乱用防止活動費	30,000	0	0.0%	30,000	
全					
青少年健全育成活動費	10,000	0	0.0%	10,000	
環境保全支援金	10,000	0	0.0%	10,000	
認定講師証	150,000	221,924	147.9%	-71,924	
育					
分 担 金	700,000	0	0.0%	700,000	クエスト助成金他
雑 費・予 備 費	0	880	0.0%	-880	
成					
小 計	980,000	222,804	22.7%	757,196	
レ					
クラブ三役会	0	0	0.0%	0	
オ					
地区役員会	0	0	0.0%	0	
ク					
レオ研修会	10,000	0	0.0%	10,000	
レオ年次大会	10,000	0	0.0%	10,000	
ラ					
レオ役員研修会交通費	10,000	0	0.0%	10,000	
旅 費 交 通 費	10,000	0	0.0%	10,000	
複 合 レオ 会 費	0	0	0.0%	0	
雑 費・予 備 費	0	990	0.0%	-990	
小 計	40,000	990	2.5%	39,010	
係					
YCEオリエンテーション	20,000	0	0.0%	20,000	
YCE帰国報告会	0	0	0.0%	0	
成 田 送 迎 費	0	0	0.0%	0	2020-2021年度 派遣・受入中止
YCE 生 研 修 会	0	0	0.0%	0	サマーキャンプ(中止)
資 料 費	0	0	0.0%	0	
YCE 交 流 会	0	0	0.0%	0	
YCE 助 成 金	700,000	0	0.0%	700,000	派遣5万・受入10万
交 通 費	0	0	0.0%	0	
雑 費・予 備 費	0	0	0.0%	0	
小 計	720,000	0	0.0%	720,000	
予 備 費	490,008	300,000	61.2%	190,008	レオクラブ結成助成金(2クラブ)
合 計	2,230,008	523,794	23.5%	1,706,214	

収入金額 2,175,318
 支出金額 523,794
 差引繰越金 1,651,524

2020-2021年度 収支会計報告書
社会福祉等助成金会計の部
(2020年7月1日－2021年6月30日)

[収入の部]

(単位:円)

科目	予 算	決 算	比率%	増減	摘 要
前期繰越金	263,859	263,859	100.0%	0	
協力金	1,006,500	1,006,500	100.0%	0	1,000円×906名 500円×201名
雑収入	0	4	0.0%	4	利子等
合計	1,270,359	1,270,363	100.0%	4	

[支出の部]

科目	予 算	決 算	比率%	増減	摘 要
助成金	1,100,000	1,000,000	90.9%	100,000	社会福祉等助成金
雑費	0	330	0.0%	-330	
予備費	170,359	0	0.0%	170,359	
合計	1,270,359	1,000,330	78.7%	270,029	

収入金額 1,270,363

支出金額 1,000,330

差引繰越金 270,033

2020-2021年度 収支会計報告書
緊急援助資金会計の部
(2020年7月1日－2021年6月30日)

[収入の部]

(単位:円)

科目	予 算	決 算	比率%	増減	摘 要
前期繰越金	9,163,735	9,163,735	100.0%	0	
協力金	1,006,500	1,006,500	100.0%	0	1,000円×906名 500円×201名
支援金	0	815,500	0.0%	815,500	豪雨災害支援金(27クラブ)
雑収入	0	83	0.0%	83	利子等
合計	10,170,235	10,985,818	108.0%	815,583	

[支出の部]

科目	予 算	決 算	比率%	増減	摘 要
災害義援金	1,000,000	1,815,500	0.0%	-815,500	日本ライオンズアラート委員会(豪雨災害) 足利市 山林火災
分担金	0	0	0.0%	0	
雑費	0	1,100	0.0%	-1,100	振込手数料
予備費	9,170,235	0	0.0%	9,170,235	
合計	10,170,235	1,816,600	17.9%	8,353,635	

収入金額 10,985,818

支出金額 1,816,600

差引繰越金 9,169,218

2020-2021年度 貸借対照表

(2021年6月30日)

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
普通預金(一般会計)	5,688,237	一般会計	6,688,237
仮払金(次期CAB)	1,000,000		
小 計	6,688,237	小 計	6,688,237
普通預金(年次大会)	580,380	年次大会	580,380
小 計	580,380	小 計	580,380
普通預金(青少年育成)	1,651,524	青少年育成	1,651,524
小 計	1,651,524	小 計	1,651,524
普通預金(社会福祉等助成金)	270,033	社会福祉等助成金	270,033
小 計	270,033	小 計	270,033
普通預金(緊急援助資金)	9,169,218	緊急援助資金	9,169,218
小 計	9,169,218	小 計	9,169,218
合 計	18,359,392	合 計	18,359,392

上記の通り、2020年7月1日より2021年6月30日までの収支会計報告をいたします。

2021年 7月 18日

地区ガバナー

大阿久丸二男 

キャビネット幹事

森戸雅孝 

キャビネット会計

篠原賢治 

2021年 7月 7日 監査の結果、適正であることを認めます。

会計監査委員

佐藤州司 

会計監査委員

萱原元 

一般会計の部

(2021年7月1日－2022年2月28日)

〔収入の部〕

(単位:円)

科 目	予 算	実 績	比率%	増 減	摘 要
前 期 繰 越 金	6,688,237	6,688,237	100.0%	0	
地 区 費	11,052,000	9,654,012	87.4%	-1,397,988	1,000円×12ヶ月×921名
地区支部・家族会費	1,218,000	1,434,600	117.8%	216,600	500円×12ヶ月×203名
国際本部還付金	0	67,555	0.0%	67,555	
そ の 他 の 会 費	0	1,166,500	0.0%	1,166,500	役員研修会・植樹協力金等
国際協会補助金	0	56,640	0.0%	56,640	指導力育成補助金
仮 受 金	0	2,249,106	0.0%	2,249,106	オリンピック・パラリンピック協力金返金
雑 収 入	0	7,591	0.0%	7,591	利息等
預 り 金	0	65,000	0.0%	65,000	SON広島協賛金
合 計	18,958,237	21,389,241	112.8%	2,431,004	

〔支出の部〕

科 目	予 算	実 績	比率%	予算残高	摘 要
ガ バ ナ ー 費	700,000	258,480	36.9%	441,520	ガバナー協議会・国際会長他
会 議 費	2,000,000	510,524	25.5%	1,489,476	CAB会議他
旅 費 交 通 費	900,000	121,810	13.5%	778,190	
贈 呈 費	1,550,000	1,783,404	115.1%	-233,404	バナー・役員バッジ等
地区役員活動費	0	0	0.0%	0	
P R 費	1,000,000	384,120	38.4%	615,880	地区ニュース・HP
委 員 会 費	1,000,000	674,066	67.4%	325,934	
人 件 費	3,900,000	2,136,806	54.8%	1,763,194	事務員3名
通 信 費	600,000	441,154	73.5%	158,846	
印 刷 費	1,500,000	1,151,615	76.8%	348,385	
賃 借 費	1,200,000	800,000	66.7%	400,000	家賃月100,000円
事 務 所 費	500,000	256,616	51.3%	243,384	
慶 弔 費	500,000	249,850	50.0%	250,150	
什 器 備 品 費	300,000	487,500	162.5%	-187,500	
備 品 リ ー ス 費	300,000	47,793	15.9%	252,207	
交 際 接 待 費	400,000	181,253	45.3%	218,747	
厚 生 費	350,000	179,603	51.3%	170,397	
分 担 費	300,000	118,440	39.5%	181,560	日本ライオンズ
エクステンション助成費	600,000	194,618	32.4%	405,382	
雑 費	250,000	34,390	13.8%	215,610	
予 備 費	1,108,237	0	0.0%	1,108,237	
合 計	18,958,237	10,012,042	52.8%	8,946,195	

収入金額 21,389,241
 支出金額 10,012,042
 差引繰越金 11,377,199

年次大会会計の部

(2021年7月1日－2022年2月28日)

〔収入の部〕

(単位:円)

科 目	予 算	実 績	比率%	増 減	摘 要
前 期 繰 越 金	580,380	580,380	100.0%	0	
地 区 大 会 費	2,210,400	1,105,200	50.0%	-1,105,200	200円×12ヶ月×921名
地区支部・家族会費	243,600	121,800	50.0%	-121,800	100円×12ヶ月×203名
大 会 登 録 費	2,500,000	0	0.0%	-2,500,000	5,000円×500名
前 夜 祭 登 録 費	2,000,000	0	0.0%	-2,000,000	8,000円×250名
宿 泊 登 録 費	0	0	0.0%	0	招待者他
雑 収 入	0	20	0.0%	20	利子等
協 力 金	2,300,000	0	0.0%	-2,300,000	収益事業実施予定
ゴルフ大会登録費	400,000	0	0.0%	-400,000	
合 計	10,234,380	1,807,400	17.7%	-8,426,980	

〔支出の部〕

科 目	予 算	実 績	比率%	予算残高	摘 要
人 件 費	300,000	0	0.0%	300,000	
事 務 所 費	50,000	0	0.0%	50,000	
印 刷 費	800,000	0	0.0%	800,000	パンフレット・記念誌
会 場 費	250,000	102,742	41.1%	147,258	
通 信 費	30,000	0	0.0%	30,000	
会 議 費	150,000	41,640	27.8%	108,360	
広 告・記 録 費	100,000	0	0.0%	100,000	DVD
ア ワード 費	800,000	0	0.0%	800,000	
総 務 費	30,000	0	0.0%	30,000	
式 典 費	900,000	0	0.0%	900,000	
記 念 品 費	600,000	0	0.0%	600,000	
食 費	500,000	0	0.0%	500,000	弁当・飲み物他
前 夜 祭 費	2,400,000	0	0.0%	2,400,000	
宿 泊 費	50,000	0	0.0%	50,000	来賓他
消 耗 品 費	150,000	0	0.0%	150,000	
旅 費	30,000	0	0.0%	30,000	
雑 費	30,000	660	2.2%	29,340	
記 念 事 業 費	2,300,000	0	0.0%	2,300,000	
ゴ ル フ 大 会 費	300,000	0	0.0%	300,000	
予 備 費	464,380	0	0.0%	464,380	
合 計	10,234,380	145,042	1.4%	10,089,338	

収入金額	1,807,400
支出金額	145,042
差引繰越金	1,662,358

青少年健全育成・YCE・レオ会計の部

(2021年7月1日－2022年2月28日)

〔収入の部〕

(単位:円)

科 目	予 算	実 績	比率%	増 減	摘 要
前 期 繰 越	1,651,524	1,651,524	100.0%	0	
基 本 収 入	1,329,250	1,329,250	100.0%	0	1,300円×921名 650円×203名
レオ					
レオ研修参加費	0	0	0.0%	0	
レオ年次大会登録費	0	0	0.0%	0	
レオ地区費	0	0	0.0%	0	
小 計	0	0	0.0%	0	
YCE					
オリエンテーション会費	0	0	0.0%	0	
YCE 報告会	0	0	0.0%	0	
YCE 交流会	0	0	0.0%	0	
小 計	0	0	0.0%	0	
薬物乱用防止認定講師受講料	250,000	223,300	89.3%	-26,700	
雑 収 入	0	19	0.0%	19	
合 計	3,230,774	3,204,093	99.2%	-26,681	

〔支出の部〕

科 目	予 算	実 績	比率%	予算残高	摘 要
青					
講 習 会 費	10,000	0	0.0%	10,000	
会 場 費	20,000	0	0.0%	20,000	
資 料 費	10,000	0	0.0%	10,000	
通 信 費	10,000	0	0.0%	10,000	
助 成 金	10,000	0	0.0%	10,000	県薬物乱用防止助成
ライオンズ'クエスト受講費	10,000	0	0.0%	10,000	
講 師 費	10,000	0	0.0%	10,000	
薬物乱用防止活動費	30,000	0	0.0%	30,000	
青少年健全育成活動費	10,000	0	0.0%	10,000	
環境保全支援金	10,000	0	0.0%	10,000	
認定講師証	150,000	200,030	133.4%	-50,030	
分 担 金	0	0	0.0%	0	前期繰越残があるため計上なし
雑 費・予 備 費	0	1,375	0.0%	-1,375	
小 計	280,000	201,405	71.9%	78,595	
レ					
クラブ三役会	0	0	0.0%	0	
地区役員会	0	0	0.0%	0	
レオ研修会	10,000	0	0.0%	10,000	
レオ年次大会	50,000	0	0.0%	50,000	
レオ役員研修会交通費	10,000	0	0.0%	10,000	
旅 費 交 通 費	50,000	0	0.0%	50,000	
複合レオ会費	0	0	0.0%	0	
雑 費・予 備 費	10,000	0	0.0%	10,000	
小 計	130,000	0	0.0%	130,000	
Y					
YCEオリエンテーション	30,000	0	0.0%	30,000	
YCE帰国報告会	0	0	0.0%	0	
成 田 送 迎 費	0	0	0.0%	0	2021-2022年度夏派遣・受入中止
YCE 生 研 修 会	0	0	0.0%	0	サマーキャンプ(中止)
資 料 費	0	0	0.0%	0	
YCE 交 流 会	0	0	0.0%	0	
YCE 助 成 金	700,000	0	0.0%	700,000	派遣5万・受入10万
交 通 費	0	0	0.0%	0	
雑 費・予 備 費	0	0	0.0%	0	
小 計	730,000	0	0.0%	730,000	
予 備 費	2,090,774	0	0.0%	2,090,774	
合 計	3,230,774	201,405	6.2%	3,029,369	

収入金額 3,204,093
 支出金額 201,405
 差引繰越金 3,002,688

社会福祉等助成金会計の部

(2021年7月1日－2022年2月28日)

[収入の部]

(単位:円)

科目	予 算	実 績	比率%	増 減	摘 要
前期繰越金	270,033	270,033	100.0%	0	
協力金	1,022,500	1,022,500	100.0%	0	1,000円×921名 500円×203名
雑収入	0	5	0.0%	5	利子等
合計	1,292,533	1,292,538	100.0%	5	

[支出の部]

科目	予 算	実 績	比率%	予算残高	摘 要
助成金	1,000,000	1,000,000	100.0%	0	社会福祉等助成金
雑費	0	330	0.0%	-330	
予備費	292,533	0	0.0%	292,533	
合計	1,292,533	1,000,330	77.4%	292,203	

収入金額 1,292,538

支出金額 1,000,330

差引繰越金 292,208

緊急援助資金会計の部

(2021年7月1日－2022年2月28日)

[収入の部]

(単位:円)

科目	予 算	実 績	比率%	増 減	摘 要
前期繰越金	9,169,218	9,169,218	100.0%	0	
協力金	1,022,500	1,022,500	100.0%	0	1,000円×921名 500円×203名
支援金	0	0	0.0%	0	
雑収入	0	81	0.0%	81	利子等
合計	10,191,718	10,191,799	100.0%	81	

[支出の部]

科目	予 算	実 績	比率%	予算残高	摘 要
災害義援金	1,000,000	0	0.0%	1,000,000	
分担金	0	0	0.0%	0	
雑費	0	0	0.0%	0	振込手数料
予備費	9,191,718	0	0.0%	9,191,718	
合計	10,191,718	0	0.0%	10,191,718	

収入金額 10,191,799

支出金額 0

差引繰越金 10,191,799

2021-2022年度 貸借対照表

(2022年2月28日)

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
普通預金(一般会計)	11,377,199	一般会計	11,377,199
小 計	11,377,199	小 計	11,377,199
普通預金(年次大会)	1,662,358	年次大会	1,662,358
小 計	1,662,358	小 計	1,662,358
普通預金(青少年育成)	3,002,688	青少年育成	3,002,688
小 計	3,002,688	小 計	3,002,688
普通預金(社会福祉等助成金)	292,208	社会福祉等助成金	292,208
小 計	292,208	小 計	292,208
普通預金(緊急援助資金)	10,191,799	緊急援助資金	10,191,799
小 計	10,191,799	小 計	10,191,799
合 計	26,526,252	合 計	26,526,252

上記の通り、2021年7月1日より2022年2月28日までの収支会計報告をいたします。

2022年 3月 22日

地区ガバナー 水沼 孝夫 (印)

キャビネット幹事 塩田 秀樹 (印)

キャビネット会計 木村 貢一郎 (印)

2022年 3月18日 監査の結果、適正であることを認めます。

会計監査委員 藤 原 賢 治 (印)

会計監査委員 細 野 文 雄 (印)

ライオンズクラブ国際協会333-B地区 第68回年次大会 式典次第

日時 2022年4月24日(日) 13:00 ～ 15:00

場所 市民“いちご”ホール(真岡市民会館)

司 会 加 藤 直 人
アシスタント 大 山 ひとみ

地区ガバナー入場

- | | | |
|--|--------------|-------------|
| 1 開式宣言及びゴング | 大会会長 | 水 沼 孝 夫 |
| 2 国旗に敬礼、国歌斉唱 | | 全 員 |
| 3 物故ライオン及び献眼者に黙祷 | | 全 員 |
| 4 ライオンズヒム斉唱 | | 全 員 |
| 5 ご来賓及び役員の紹介 | 大会事務局長 | 石 崎 光 一 |
| 6 参加クラブの紹介 | 大会事務局次長 | 秋 山 利 之 |
| 7 大会委員長歓迎の挨拶 | 大会委員長 | 片 岡 祥 二 |
| 8 大会会長式辞 | 大会会長 | 水 沼 孝 夫 |
| 9 ご来賓祝辞 | 栃木県知事 | 福 田 富 一 様 |
| | 真岡市長 | 石 坂 真 一 様 |
| 10 祝電披露 | 大会事務局長 | 石 崎 光 一 |
| 11 年次報告 | 大会幹事 | 塩 田 秀 樹 |
| 12 代議員総会の決議報告 | 決議委員長 | 小 林 達 夫 |
| 13 記念事業の発表 | 大会事務局長 | 石 崎 光 一 |
| 14 目録贈呈 | 大会委員長 | 片 岡 祥 二 |
| 15 アワードの贈呈 | 大会会長 | 水 沼 孝 夫 |
| 16 333-B地区ガバナーエレクト並びに
第1、第2副地区ガバナー予定者発表 | 指名選挙委員長 | 森 田 陽 子 |
| (1) 地区ガバナーエレクト並びに
第1、第2副地区ガバナー予定者入場 | 地区ガバナーエレクト | 三 枝 久 夫 |
| | 第1副地区ガバナー予定者 | 後 藤 一 男 |
| | 第2副地区ガバナー予定者 | 福 田 智 恵 |
| (2) 地区ガバナーエレクト並びに
第1、第2副地区ガバナー予定者紹介 | 次期幹事予定者 | 高 橋 孝 之 |
| (3) ガバナーズ・キーの伝達及び花束贈呈 | 地区ガバナー | 水 沼 孝 夫 |
| (4) 次期ガバナーのスローガン発表 | 次期会計予定者 | 小 林 太 一 |
| (5) 地区ガバナーエレクト挨拶 | 地区ガバナーエレクト | 三 枝 久 夫 |
| 17 次期年次大会開催地及びホスト・クラブ発表 | 次期会計予定者 | 小 林 太 一 |
| 18 次期大会委員長挨拶 | 次期大会委員長 | 島 田 文 男 |
| 19 ライオンズ・ローア | 名誉顧問会議長 | 大 阿 久 九 二 男 |
| 20 閉会宣言及びゴング | 大会会長 | 水 沼 孝 夫 |

キャビネット幹事報告

キャビネット幹事 塩田 秀樹

1. クラブ数及び会員数

クラブ種別	2021 年 7 月 1 日 期首			2022 年 3 月 31 日 現在			増減	
	クラブ数	総会員数		クラブ数	総会員数		クラブ数	会員数
ライオンズ クラブ (クラブ支部)	46	1,433		46	1,480		結成：1 解散：1 増減：±0	入会：100 退会：53 増減：+47 ※転入/転出含む
		女性会員数	486		女性会員数	505		
		家族会員数 (特別家族数)	446 (309)		家族会員数 (特別家族数)	436 (290)		
	(14)	支部会員数	95	(17)	支部会員数	126		
レオクラブ	4	83		4	82		±0	-1

※女性会員・支部会員・家族会員（含む特別家族会員）は会員数に含まれます。

※家族会員数の上段は家族会員数、下段は家族会員数に含まれる特別家族会員数を（ ）内に明記。

2. クラブ E X T について (2021. 7. 1～2022. 3. 31)

クラブ種別	新クラブ 結成数	クラブ名	結成日	チャーター/結成時会員数
ライオンズクラブ	1 クラブ	宇都宮ワインライオンズクラブ	2022 年 3 月 22 日	チャーターメンバー数：23
支部クラブ	3 クラブ	栃木セントラル支部クラブ	2022 年 2 月 16 日	結成時会員数：7
		藤岡関心塾支部クラブ	2022 年 3 月 28 日	結成時会員数：5
		宇都宮おおるい OB 会支部クラブ	2022 年 3 月 20 日	結成時会員数：8
レオクラブ	0 クラブ		年 月 日	結成時会員数：0

3. クラブ活動内容について (2021. 7. 1～2022. 3. 31)

項目		件数	金額又は時間等	同 1 人当たり
金銭アクティビティ		349 件	22,007,801 円	14,860 円
労力アクティビティ		473 件	8,539.6 時間	5.8 時間
献血アクティビティ	全血	9,234 名	3,829,400 CC	---
	成分	618 名	---	---
献血者		3 名	---	---
献血登録者		18 名	---	---
MJF(\$1,000)		93 件	10,503,279 円	---
分割 MJF		17 クラブ	2,024,741 円	
その他の LCIF 献金		24 クラブ	816,843 円	---

4. Y C E 生について (2021. 7. 1～2022. 3. 31)

時 期	派遣生	受入生	受入家庭
2021 年 夏期 (中止)	0 名	0 名	0 名
2021 年 冬期 (中止)	0 名	0 名	0 名
2022 年 春期 (中止)	0 名	0 名	0 名
2022 年 夏期 (中止)	0 名	0 名	0 名

5. キャビネット会議について（2021.7.1～2022.3.31 予定含む）

項目	日程	会場
第1回キャビネット会議	2021年 7月 18日	護国会館
第2回キャビネット会議	2021年 11月 6日	護国会館
第3回キャビネット会議	2022年 3月 13日	護国会館
第4回キャビネット会議	2022年 6月 5日	護国会館

6. PR・広報（地区ニュース）について（2021.7.1～2022.3.31）

名称および 発行回数	発行年月日	発行部数	サイズ/頁数	配布対象 主な内容
第1号	2021年 12月 27日	1200部	A4/24	会員（家族会員除く）に配布 各地区での活動の様子
第2号	年 月 日	0部		
第3号	年 月 日	0部		
（その他 Web など）	HP リニューアル			

7. 333-B地区 第68回年次大会記念ゴルフ大会について

年次大会記念	開催場所	もおか鬼怒公園ゴルフクラブ
オープンゴルフ大会	開催日時	2022年4月8日（金）

8. 333-B地区 第68回年次大会について

大会テーマ	「知行合一」	
大会日程・場所	前夜祭：2022年 4月 23日	場所：フォーシーズン静風
	年次大会：2022年 4月 24日	場所：真岡市民会館

9. 333 複合地区 第68回年次大会について

大会テーマ	「羽ばたこう 新たな時代へ！」	
大会日程・場所	前夜祭：2022年 5月 21日	場所：ホテル日航つくば
	年次大会：2022年 5月 22日	場所：中央生涯学習センター

10. 第104回国際大会について

開催場所	カナダ モントリオール
開催日時	2022年6月24日～2022年6月28日

2021－22年度 国際アワード

国際会長賞

キャビネット幹事	塩 田 秀 樹	真岡LC
GMTコーディネーター	関 本 順 一	宇都宮東LC
3R2Zゾーン・チェアパーソン	高 橋 啓 子	宇都宮マロニエLC

リーダーシップ賞

GLTコーディネーター	高 山 仁	宇都宮河内LC
クラブ会長	大 橋 孝 生	小山FCLC
クラブ会長	高 橋 昇	真岡LC

国際会長感謝状

複合地区GMTコーディネーター	大阿久 九二男	栃木セントラルLC
第1副地区ガバナー	三 枝 久 夫	佐野西LC
第2副地区ガバナー	後 藤 一 男	栃木うづまLC
GSTコーディネーター GST・ACT参加委員長	齋 藤 正 光	宇都宮二荒LC
GMTコーディネーター 会員増強・EXT・維持委員長	関 本 順 一	宇都宮東LC
GLTコーディネーター 指導力育成・長期計画・青年アカデミー委員長	高 山 仁	宇都宮河内LC
SC・FWTコーディネーター 支部・女性・家族会員増強委員長	山 中 みゆき	真岡LC
1R リジョン・チェアパーソン	清 田 明	足利西LC
2R リジョン・チェアパーソン	河 野 慶 太	下野LC
3R リジョン・チェアパーソン	馬 場 伸 裕	宇都宮LC
4R リジョン・チェアパーソン	見 目 久野里	宇都宮ひかりLC
3R1Z ゾーン・チェアパーソン	森 田 陽 子	宇都宮おおりの高根沢LC
LCIF・アラート・献血・糖尿病予防委員長	江 連 真 代	宇都宮マロニエLC
大会参加・環境保全委員長	塩 澤 達 俊	宇都宮北LC
PR・IT・会則・クラブ間交流委員長	横 田 敏 弘	石橋LC

YCE・レオ・青少年育成委員長
ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長
年次大会委員長
YCE・レオ・青少年育成副委員長
藤岡LC

福 田 克 之 氏家LC
谷 端 真 貴子 真岡LC
片 岡 祥 二 真岡LC
福 田 智 恵 宇都宮中央LC
野 尻 昇 藤岡LC

グローバルアクションチーム感謝状

SC・FWTコーディネーター
支部・女性・家族会員増強委員長

山 中 みゆき 真岡LC

ニューヴォイス賞

【奉仕分野】

クラブ会計

埴 尚 恵 宇都宮中央LC

【会員増強分野】

那須野ヶ原LC

須 藤 裕 幸 那須野ヶ原LC

【リーダーシップ分野】

クラブ会長

関 口 尚 孝 とちぎ蔵の街LC

【マーケティング分野】

PR・IT・会則・クラブ間交流副委員長

荻 野 博 志 真岡LC

LCIFアワード

国際会長感謝状

地区ガバナー

水 沼 孝 夫 真岡LC

(1000ドル献金 5口)

企業寄付スポンサー感謝状

地区ガバナー

水 沼 孝 夫 真岡LC

企業名: 株式会社 インターセック

クラブ部門

LCIF理事長感謝状

1R2Z

葛生LC

3R2Z

宇都宮マロニエLC

2R1Z

小山東LC

モデルクラブ

300%モデルクラブ

3R1Z

宇都宮LC

200%モデルクラブ

1R2Z

葛生LC

2R1Z

小山東LC

スーパーモデルクラブ

1R1Z

足利LC

3R2Z

宇都宮マロニエLC

1R2Z

佐野中央LC

4R1Z

日光LC

3R2Z

宇都宮河内LC

4R2Z

那須野ヶ原LC

モデルクラブ

3R2Z

真岡LC

3R2Z

宇都宮二荒LC

複合年次大会アワード

複合地区議長感謝状

複合地区GMTコーディネーター

複合地区献眼・献血・アイヘルス・糖尿病・聴力委員長

複合地区レオ育成委員長

複合地区GMT委員

複合地区GLT委員

複合地区監査委員

複合地区レオ育成特別委員

複合地区レオ育成特別委員

ガバナー協議会事務局管理委員

ガバナー協議会事務局管理委員

1R1Zゾーン・チェアパーソン

1R2Zゾーン・チェアパーソン

2R1Zゾーン・チェアパーソン

2R2Zゾーン・チェアパーソン

3R1Zゾーン・チェアパーソン

3R2Zゾーン・チェアパーソン

4R1Zゾーン・チェアパーソン

4R2Zゾーン・チェアパーソン

大阿久 九二男

石 崎 義 夫

小 倉 康 延

三 枝 久 夫

後 藤 一 男

福 田 幸 信

福 田 克 之

福 田 智 恵

塩 田 彦 之

塩 田 秀 樹

長 竹 孝 二

若田部 久 吉

高 久 靖 男

田 沼 常 宜

森 田 陽 子

高 橋 啓 子

小 林 達 夫

平 川 琢 己

栃木セントラルLC

栃木うづまLC

下野LC

佐野西LC

栃木うづまLC

今市LC

氏家LC

宇都宮中央LC

葛生LC

真岡LC

足利LC

佐野LC

小山西LC

藤岡LC

宇都宮おおるり高根沢LC

宇都宮マロニエLC

今市LC

那須野ヶ原LC

複合地区GSTコーディネーター賞

3R2Z

宇都宮東LC

4R2Z

大田原LC

3R2Z

宇都宮二荒LC

地区年次大会アワード ガバナー特別功労者アワード

アワード個人賞

◆ 会員増強賞

宇都宮おおるり高根沢LC	森田 陽子 9名	小山FCLC	大橋 孝生 4名
真岡LC	水沼 孝夫 8名	宇都宮東LC	大金 順子 3名
栃木セントラルLC	大阿久 九二男 7名	宇都宮北LC	松尾 哲子 3名
宇都宮マロニエLC	高橋 啓子 7名	真岡LC	塩田 秀樹 3名
下野LC	河野 慶太 6名	宇都宮マロニエLC	山口 京子 3名
藤岡LC	野尻 昇 5名		

◆ 事業推進功労賞

第1副地区ガバナー	三枝 久夫	佐野西LC
第2副地区ガバナー	後藤 一男	栃木うづまLC
キャビネット幹事	塩田 秀樹	真岡LC
キャビネット会計	木村 貢一郎	真岡LC
GSTコーディネーター	齋藤 正光	宇都宮二荒LC
GMTコーディネーター	関本 順一	宇都宮東LC
GLTコーディネーター	高山 仁	宇都宮河内LC
FWTコーディネーター	山中 みゆき	真岡LC
LCIF・アラート・献血・献血・糖尿病予防委員長	江連 真代	宇都宮マロニエLC
大会参加・環境保全委員長	塩澤 達俊	宇都宮北LC
PR・IT・会則・クラブ間交流委員長	横田 敏弘	石橋LC
YCE・レオ・青少年育成委員長	福田 克之	氏家LC
ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員長	谷端 真貴子	真岡LC
PR・IT・会則・クラブ間交流副委員長	荻野 博志	真岡LC
YCE・レオ・青少年育成副委員長	福田 智恵	宇都宮中央LC
年次大会事務局長	石崎 光一	真岡LC
キャビネット副幹事	大滝 泰一	真岡LC
キャビネット副幹事	池上 正美	真岡LC
キャビネット副幹事	加藤 直人	真岡LC
キャビネット副幹事	長谷川 誠二	宇都宮東LC
キャビネット副幹事	森戸 雅孝	栃木セントラルLC

◆ LCIF推進功労賞

LCIF・アラート・献血・献血・糖尿病予防委員長
LCIF・アラート・献血・献血・糖尿病予防副委員長

江 連 真 代
坂 本 湛 子

宇都宮マロニエLC
宇都宮マロニエLC

◆ ガバナー特別感謝状

会計監査委員
会計監査委員
キャビネット副会計
SC・FWT副コーディネーター
GST・ACT参加副委員長
会員増強・EXT・維持副委員長
会員増強・EXT・維持副委員長
指導力育成・長期計画・青年アカデミー副委員長
ライオンズクエスト・薬物乱用防止副委員長
キャビネット事務局長
年次大会事務局次長
キャビネット地区委員
キャビネット地区委員
キャビネット地区委員
キャビネット地区委員
キャビネット地区委員
キャビネット地区委員
キャビネット地区委員
キャビネット地区委員
キャビネット地区委員
クラブ会長
クラブ会長
クラブ会長
クラブ会長
クラブ会長
クラブ会長
クラブ会長
クラブ会長
クラブ会長
藤岡LC
宇都宮北LC
宇都宮マロニエLC

篠 原 賢 治
細 野 文 雄
佐 藤 昭 彦
大 川 貴 子
坂 本 剛
若 目 田 研 一
関 口 尚 孝
根 本 孝 孝
渡 邊 健 融
上 野 利 之
秋 山 泰 雄
深 澤 康 則
須 田 優
大 美 賀 早 苗
大 森 豊
辻 博 志
小 暮 隆 宏
阿 部 陽 一 郎
加 藤 啓 治
氏 家 重 嗣
高 瀬 英 一 郎
小 林 幸 男
吉 葉 妙 子
小 島 豊
石 塚 京 子
野 澤 聡
天 女 目 千 江 子
中 山 隆 昭
矢 野 文 子
三 尾 谷 一 晃
塚 田 昇
高 橋 昇
小 林 庸 人
多 田 明 子
櫻 井 みつ江

栃木セントラルLC
真岡LC
真岡LC
とちぎ蔵の街LC
宇都宮二荒LC
宇都宮東LC
とちぎ蔵の街LC
宇都宮河内LC
真岡LC
真岡LC
真岡LC
栃木セントラルLC
宇都宮東LC
足利中央LC
小山城南LC
宇都宮中央LC
佐野中央LC
足利中央LC
栃木LC
石橋LC
大田原LC
石橋LC
壬生LC
宇都宮おおるり高根沢LC
宇都宮東LC
宇都宮北LC
氏家LC
宇都宮二荒LC
宇都宮河内LC
宇都宮マロニエLC
佐野LC
真岡LC
藤岡LC
宇都宮北LC
宇都宮マロニエLC

クラブ部門

◆ 最優秀クラブ賞

3R2Z 真岡LC

◆ 優秀クラブ賞

1R1Z	足利西LC	3R1Z	石橋LC
1R2Z	葛生LC	3R2Z	宇都宮マロニエLC
2R1Z	小山東LC	4R1Z	宇都宮中央LC
2R2Z	栃木セントラルLC	4R2Z	黒磯LC

◆ 会員増強優秀クラブ賞

金賞

3R1Z 宇都宮おおるり高根沢LC 3R2Z 真岡LC

銀賞

2R1Z 下野LC 2R2Z 栃木セントラルLC
2R2Z 藤岡LC 3R2Z 宇都宮東LC

銅賞

1R2Z 岩舟LC 3R2Z 宇都宮北LC
2R2Z とちぎ蔵の街LC 3R2Z 宇都宮マロニエLC

◆ 薬物乱用防止活動優秀クラブ賞

1R2Z	葛生LC	4R1Z	宇都宮中央LC
2R1Z	小山西LC	4R2Z	黒磯LC
2R2Z	栃木うづまLC	4R2Z	大田原LC
2R2Z	栃木セントラルLC	4R2Z	西那須野LC
3R1Z	宇都宮おおるり高根沢LC	4R2Z	那須野ヶ原LC

◆ 青少年育成活動優秀クラブ賞

1R1Z	足利LC	3R2Z	宇都宮東LC
1R2Z	佐野LC	3R2Z	宇都宮マロニエLC
1R2Z	佐野西LC	4R1Z	宇都宮中央LC
2R1Z	下野LC	4R2Z	黒磯LC
2R2Z	栃木うづまLC	4R2Z	大田原LC
3R1Z	宇都宮おおるり高根沢LC		

◆ 女性会員増強活動優秀クラブ賞

1R2Z	佐野LC	3R1Z	宇都宮おおるり高根沢LC
1R2Z	葛生LC	3R2Z	真岡LC
2R1Z	下野LC	3R2Z	宇都宮マロニエLC
2R2Z	栃木セントラルLC	4R1Z	宇都宮中央LC
2R2Z	とちぎ蔵の街LC		

◆ 環境保全活動優秀クラブ賞

1R1Z	足利LC	2R2Z	藤岡LC
1R1Z	足利西LC	3R2Z	宇都宮東LC
1R1Z	足利中央LC	3R2Z	宇都宮北LC
1R2Z	田沼LC	3R2Z	真岡LC
1R2Z	葛生LC	3R2Z	宇都宮二荒LC
1R2Z	佐野西LC	3R2Z	宇都宮河内LC
1R2Z	佐野中央LC	3R2Z	宇都宮マロニエLC
1R2Z	岩舟LC	4R1Z	宇都宮中央LC
2R2Z	栃木LC	4R2Z	大田原LC

◆ 献眼献血活動優秀クラブ賞

1R2Z	葛生LC	3R1Z	宇都宮おおるり高根沢LC
1R2Z	佐野西LC	3R2Z	宇都宮東LC
1R2Z	佐野中央LC	3R2Z	真岡LC
2R1Z	下野LC	3R2Z	宇都宮二荒LC
2R1Z	小山西LC	4R2Z	黒磯LC
2R2Z	栃木LC	4R2Z	大田原LC
2R2Z	藤岡LC	4R2Z	西那須野LC
2R2Z	栃木都LC	4R2Z	那須野ヶ原LC

◆ PR/クラブ会報優秀クラブ賞

1R1Z	足利LC	3R2Z	真岡LC
1R2Z	葛生LC	3R2Z	宇都宮マロニエLC
1R2Z	佐野西LC	4R1Z	日光LC
2R2Z	栃木うづまLC	4R1Z	宇都宮中央LC
3R2Z	宇都宮東LC	4R2Z	大田原LC

◆ EXT活動優秀クラブ賞

3R2Z	宇都宮東LC	3R2Z	宇都宮河内LC
3R2Z	真岡LC	3R2Z	宇都宮マロニエLC

◆ 支部結成功労賞

2R2Z	藤岡LC	3R1Z	宇都宮おおるり高根沢LC
2R2Z	栃木セントラルLC		

◆ 奨励賞

2R1Z	小山城南LC	3R2Z	氏家LC
2R2Z	大平LC	4R1Z	宇都宮西LC
2R2Z	栃木いずみLC	4R1Z	宇都宮友愛LC
3R1Z	壬生LC		

LCIF協力賞

ダイヤモンド賞(\$ 1000献金 5口以上)

1R1Z	足利LC	2R2Z	栃木セントラルLC
2R1Z	下野LC	3R1Z	石橋LC
2R1Z	小山東LC	3R2Z	真岡LC
2R2Z	栃木うづまLC	3R2Z	宇都宮マロニエLC

金賞(\$ 1000献金 3口以上)

1R1Z	足利西LC	3R2Z	宇都宮二荒LC
1R2Z	葛生LC	3R2Z	宇都宮河内LC
2R2Z	栃木LC	4R2Z	那須野ヶ原LC
3R2Z	宇都宮北LC		

銀賞(\$ 1000献金 1口以上)

1R2Z	佐野西LC	3R1Z	宇都宮おおり高根沢LC
1R2Z	佐野中央LC	3R2Z	宇都宮東LC
2R1Z	小山LC	4R1Z	日光LC
2R1Z	小山西LC	4R1Z	宇都宮中央LC
2R1Z	小山FCLC	4R1Z	今市LC
2R2Z	藤岡LC	4R1Z	宇都宮ひかりLC
2R2Z	栃木さくらLC	4R2Z	西那須野LC
3R1Z	宇都宮LC		

銅賞(\$ 100献金 5口以上)

4R2Z	黒磯LC	4R2Z	大田原LC
------	------	------	-------

キャビネット運営功労者

大阿久	九二男	栃木セントラルLC
石崎義夫		栃木うづまLC
小倉康延		下野LC
石橋貞		足利西LC
福田幸信		今市LC
橋本雄司		小山LC
星宏信		宇都宮西LC
眞尾博		足利LC
蓼沼一弘		葛生LC
植村茂敏		小山東LC
三枝久夫		佐野西LC
後藤一男		栃木うづまLC
塩田秀樹		真岡LC
木村貢一郎		真岡LC
篠原賢治		栃木セントラルLC
細野文雄		真岡LC
大滝泰一		真岡LC
池上正美		真岡LC
加藤直人		真岡LC
長谷川誠二		宇都宮東LC
森戸雅孝		栃木セントラルLC
佐藤昭彦		真岡LC
齋藤正光		宇都宮二荒LC
関本順一		宇都宮東LC
高山仁		宇都宮河内LC
山中みゆき		真岡LC
片岡祥二		真岡LC
江連真代		宇都宮マロニエLC
塩澤達俊		宇都宮北LC
横田敏弘		石橋LC
福田克之		氏家LC
谷端真貴子		真岡LC
大川貴子		とちぎ蔵の街LC
坂本剛		宇都宮二荒LC
若目田研一		宇都宮東LC
大橋孝生		小山FCLC
関口尚孝		とちぎ蔵の街LC

根本孝		宇都宮河内LC
坂本湛子		宇都宮マロニエLC
廖培岑		宇都宮北LC
荻野博志		真岡LC
福田智恵		宇都宮中央LC
渡邊健		真岡LC
上野融		真岡LC
石崎光一		真岡LC
秋山利之		真岡LC
清田明		足利西LC
河野慶太		下野LC
馬場伸裕		宇都宮LC
見目久野里		宇都宮ひかりLC
長竹孝二		足利LC
若田部久吉		佐野LC
高久靖男		小山西LC
田沼常宜		藤岡LC
森田陽子		宇都宮おおるり高根沢LC
高橋啓子		宇都宮マロニエLC
小林達夫		今市LC
平川琢己		那須野ヶ原LC
石橋功雄		田沼LC
深澤泰隆		栃木セントラルLC
須田康則		宇都宮東LC
丸山隆久		宇都宮ひかりLC
大美賀優		足利中央LC
大森早苗		小山城南LC
濱田寛		壬生LC
辻豊		宇都宮中央LC
小暮博志		佐野中央LC
高田登		小山東LC
釜井かをる		宇都宮北LC
真船貴之		黒磯LC
阿部隆宏		足利中央LC
加藤陽一郎		栃木LC
氏家啓治		石橋LC
高瀬重嗣		大田原LC

ガバナーズ特別アワード

(45年以上在籍者)

安 藤 光 夫	(足利 LC)
石 川 福次郎	(足利中央 LC)
林 弘 恵	(宇都宮東 LC)
坂 本 剛	(宇都宮二荒 LC)
小保方 芳 久	(宇都宮二荒 LC)

永年クラブ在籍特別表彰

(在籍30年以上で70歳以上 表彰は在籍中1回のみ)

川 原 井 正 敏	(岩舟 LC)
寺 内 孝 夫	(岩舟 LC)
高 橋 勇 雄	(栃木 LC)
原 律 子	(宇都宮二荒 LC)
小 泉 一 弘	(日光 LC)
南 木 有 一	(宇都宮中央 LC)
川 上 憲 一	(今市 LC)
小 林 達 夫	(今市 LC)
石 井 清 彦	(大田原 LC)

MJF(1000ドル)献金した会員

中長眞山石植清大塩関蓼田三小小橋海新河山小植覚椎高竹比高日向大加佐水田森石大藤後石新岩櫻大	山井竹尾口橋竹田川田口沼村枝関暮本原井野中倉村本名田内留間久野橋藤藤沼田崎沼藤井村崎田阿久	光孝隆則彦一桂久幸博雄裕慶行康茂嘉登利靖薫生陽一敬常信義正佳一重悦淳安九二男	明宏二博広貞志明道之夫弘介夫志司元介太男延敏美剛登良男篤夫広信男利夫子孝男	(足利LC) (足利LC) (足利LC) (足利LC) (足利西LC) (足利西LC) (足利西LC) (葛生LC) (葛生LC) (葛生LC) (佐野西LC) (佐野西LC) (佐野中央LC) (佐野中央LC) (下野LC) (下野LC) (下野LC) (下野LC) (下野LC) (下野LC) (小山東LC) (小山東LC) (小山東LC) (小山東LC) (小山東LC) (小山東LC) (小山西LC) (小山西LC) (小山FCLC) (栃木LC) (栃木LC) (栃木LC) (藤岡LC) (藤岡LC) (栃木うづまLC) (栃木うづまLC) (栃木うづまLC) (栃木うづまLC) (栃木うづまLC) (栃木うづまLC) (栃木さくらLC) (栃木さくらLC) (栃木セントラルLC)	大田和島長深山馬氏小横森佐関塩野松高木佐塩水山細仙齋中一小五月根高江坂菊三和近中福加小見君阿高平	田邦澤井場家林田藤本澤尾橋村藤田沼中野波藤山島女本山連本地尾谷久橋嵐田田藤林目島久津久川	剛雄明雄雄雄裕治一郎弘子恵子一俊子昇彦樹夫みゆき文雄工光江子フミカ裕久彦孝仁代子恭子文子啓枝佐代恵保夫里之繁正行己	(栃木セントラルLC) (栃木セントラルLC) (栃木セントラルLC) (栃木セントラルLC) (宇都宮LC) (石橋LC) (石橋LC) (宇都宮おおり高根沢LC) (宇都宮東LC) (宇都宮東LC) (宇都宮北LC) (宇都宮北LC) (宇都宮北LC) (真岡LC) (真岡LC) (真岡LC) (真岡LC) (真岡LC) (真岡LC) (真岡LC) (宇都宮二荒LC) (宇都宮二荒LC) (宇都宮二荒LC) (宇都宮河内LC) (宇都宮河内LC) (宇都宮河内LC) (宇都宮マロニエLC) (宇都宮マロニエLC) (宇都宮マロニエLC) (宇都宮マロニエLC) (宇都宮マロニエLC) (日光LC) (日光LC) (宇都宮中央LC) (今市LC) (今市LC) (宇都宮ひかりLC) (西那須野LC) (那須野ヶ原LC) (那須野ヶ原LC) (那須野ヶ原LC)
---	---	--	---------------------------------------	--	--	--	---	---

(2021年3月～2022年3月)



1R 年 間 報 告

リジョン・チェアパーソン

清田 明

(足利西 LC)

パンデミックに耐える日々が 3 年目に突入し、支援が必要な人々、地域、物資は多岐にわたっております。そんな中、さらにウクライナでは戦争による耐え難い惨状が発生している報道が毎日耳に入ってきています。

台風による洪水災害が多発したのは 2～3 年前でしたが、毎年その不安は残念ながら払拭することはできません。国際協会のホームページには、2018 年のデータでは世界の年間の気象災害は 45%あり、その内 53%は水害だったそうです。その年の死亡者は 12,800 人で、世界の損失は US \$ 166 兆。

今年度年初に提案させていただいた項目には、

- ① リジョンごとの行政との災害時相互協力協定の締結があります。2R2Z ではすでに栃木市と締結済みです。また、キャビネットとしても県との協定が済んでいます。先進地区をお手本としてリジョン、ゾーン単位あるいは個別クラブ単位でも行政等へアプローチしての協力体制構築へ近づけるよう、継続努力を期待しているところです。
- ② 会員増強については、一般向けにライオンズ紹介リーフレットを作成し、各ゾーンでの献血会等で、献血修了者に配布することで、啓蒙活動としました。長期的な視野での宣伝活動はやはり継続する事が大切かと考えております。
- ③ 継続事業として栃木県少年の主張発表安足地区大会への支援を 1Z、2Z 共同で実施しました。佐野、足利両地区より優秀な中学生の代表が県大会へ送り出され、またその発表内容は印刷され 1R ライオンズの紹介リーフレットと一緒にご父兄、先生方へも届けられました。

その他例年通りの各活動は、コロナ禍での行動制限が多い中でも、各ゾーンともに工夫を凝らして活動を行ってまいりました。特筆すべきは、水沼ガバナーのご英断により今期やっとオンライン会議が開催されるようになり、外出制限等ある中での会議が、ハイブリッド方式でも可能となりました。足利西 LC では、スマートフォンの利用による“オンライン例会、理事会”が必要に応じて頻繁に開催されるようになり、足利中央 LC の大美賀会長もライングループに登録済みでオンライン方式が広域化される可能性も広がってきました。世の中の変化にますます柔軟に対応するライオンズでありたいという思いを新たにしましたところ。



2R 年 間 報 告

リジョン・チェアパーソン

河野 慶太

(下野 LC)

2R では、今期水沼ガバナーの方針にのっとり、『各ゾーンに支部クラブ、又はスペシャルティクラブをまず1つ開設しましょう』と言う事で、目標に向かって頑張って参りました。その中で、2月末に2Zの栃木セントラルライオンズクラブの支部として1クラブ結成出来た事は大変嬉しく思っております。7月年初からコロナ禍という事もありまして現在計画は遅れておりますが、1ゾーンの方でも今期中にスペシャルティクラブの結成式ができるように頑張っていります。2Rの細かい報告につきましては1Z, 2Zの各ゾーン・チェアパーソンからの報告を見ていただけたらと思います。



3R 年 間 報 告

リジョン・チェアパーソン

馬場 伸裕

(宇都宮 LC)

水沼ガバナーのもと、リジョン・チェアパーソンに就任以来、早いもので8ヶ月が過ぎました。何もわからない状態でのスタートではありましたが、皆様のご指導ご協力をいただきながら、ここまで任期を務めることが出来ました。

新型コロナウイルスの収束が見通せない状況下で、各クラブにおきましては、例年通りのアクティビティが中止や内容を縮小しての開催を余儀なくされるなど、大変苦しい状況であったことと思います。毎年予定通り奉仕活動をしていくことが当たり前のようになっていましたが、改めて奉仕活動が出来るありがたさを痛感しております。一日も早いコロナ禍の収束を願わずにはられません。

会員増強につきしては期首から8名増となっております。各ゾーンの詳細につきましては各ZCから報告があるかともいますので、そちらをご参照いただきたく存じます。また、2Zでは新たに1クラブのエクステンションを達成する運びとなりましたこと、ご報告致します。

水沼ガバナーをはじめ関係各位の皆様、今日まで多大なるご支援、ご協力を賜りまして誠にありがとうございました。残りわずかの任期も引き続き任務を遂行してまいりますので、よろしくお願い致します。

最後になりますが、年次大会の開催に当たりご尽力をいただきました皆様に心より感謝申し上げます。



4R 年 間 報 告

リジョン・チェアパーソン 見目 久野里
(宇都宮ひかり LC)

第 68 回年次大会が開催されるにあたり、昨今のコロナ禍にあって何かと難しいライオンズの運営にご尽力されました水沼ガバナーはじめ役員の皆様方に感謝申し上げます。

そして 4R1Z の小林 ZC 及び 2Z の平川 ZC におかれましてもコロナ禍の中での会員の安全対策に配慮された運営に感謝申し上げます。ご協力、誠にありがとうございました。

早いもので、残すところ 4 か月になりましたが、RC として何が出来るのかを考え精一杯最後まで職責を果たしていきたいと思います。

さて念願でありました 4R から 2022-2023 年度第 2 副地区ガバナー候補者として宇都宮中央ライオンズクラブ所属の L 福田智恵を推薦することが出来ました。永年(?)先送りされました 4R からの地区ガバナー、しかも 333-B 地区としましては女性初の地区ガバナー誕生となるでしょう。L 福田智恵が様々な課題を克服されご決断されました事に心から敬意を表し、そしてそのご活躍を多いに期待したいと思います。またその折(地区ガバナー就任)には会員皆様の大変なご協力を心よりお願いするものです。

年間 ACT 報告になりますが、コロナ禍のため 2022 年 2 月時点で 4R での活動はやや低調ではありました。それもやむを得ないところかとは思いますが。その中であって 4R2Z の献血 ACT の採血量 807,600cc は素晴らしいものです。また那須野ヶ原 LC の金銭 ACT の額の ¥1,115,295 (30 件) もよく頑張ってくださいました。その他、ヘアードネーション、子供養護施設に対して金品の寄贈、子供食堂などの支援、薬物乱用防止教室開催が主な ACT であったと思います。ACT 報告の詳細につきましては両 ZC をお願いしたいと思います。

4R の会員数ですが 1Z が 6 クラブ、2Z が 4 クラブ総会員数で期首が 245 名(会費全額会員 197 名)で 7 月にスタートいたしました。2022 年 2 月現在では総会員数 244 名(会費全額会員 196 名)で推移いたしております。「ガバナー公式訪問諮問事項回答書」の会員増強計画では 20 名増強でしたが残念ながら達成できておりません。しかしほぼ変動(退会者)がない状況は注目に値すると思います。退会者の少ない今の状況はまさに理想的ではないかと感じております。

残念ながら 4R では大田原 LC 所属 L 中村弘平(2021 年 12 月 1 日)、そして先日宇都宮ひかり LC 所属の L 林紀一郎(2022 年 2 月 23)のご両名がご逝去されました。ここに活躍された当時を偲びご冥福を心よりお祈りいたします。 合掌

最後になりますが、今年度の 4R-RC を経験させていただき誠にありがとうございました。

この経験で多くのことを学び自分にとっては大変有意義な 1 年間でありました。何よりも多くの素晴らしい仲間に出会うことが出来ました。これがライオンズクラブに入会したことへの喜びの一つです。

ライオンズクラブの更なる飛躍、未来に向けての発展を心より祈念申し上げます。



1R1Z 年 間 報 告

ゾーン・チェアパーソン

長竹 孝二

(足利 LC)

1R1Z のゾーン・チェアパーソンを仰せつかり 9 ヶ月が過ぎ、残り僅かとなりました。水沼ガバナースローガン「知行合一」のもと、ゾーン内各クラブにその趣旨を伝える為、ゾーン会議、諮問委員会を開き、各クラブとの意見交換してきましたが、コロナ禍の中、クラブ間協力十分な話し合いが出来ませんでした。

	クラブ名	会員数	正会員	家族会員	特別家族	支部会員	会員増強計画
1	足利	6 2	2 9	1 9	0	1 4	0
2	足利西	4 7	3 2	6		9	2
3	足利南						
4	足利中央	3 8	2 0	7	1 1		0

足利 LC

1. 3 LC (足利 LC・太田 LC・伊勢山 LC) 合同例会 (1 0 月) 中止
2. 献血会 (ビバホーム) (1 1 月)
3. クリスマス家族例会 (1 2 月)
4. 理科展 (1 月)
5. ランドセルカバー贈呈 (3 月)
6. チャリティゴルフ大会 (3 月) 中止

足利西 LC

1. 献血会 (アシコタウン)
2. 足利市国際交流協会合同ゴミ拾い (1 1 月)
3. 新年合同例会 (足利西・足利中央) (1 月)
4. 合同例会 (足利西・太田中央) (2 月)
5. ハッピーミート (5 月) 予定

足利中央

1. 献血会（アシコタウン）（10月10日）
2. やまゆり学園お弁当プレゼント（10月15日）
3. 合同例会（足利・足利南・足利中央）（11月）
4. 栃木県アイバンク小倉康延理事長を例会にお招きし、10万円を贈呈（11月）
5. 第26回チャリティーボーリング大会（3月）中止
6. 健康スポーツ吹き矢大会主催（5月）予定
7. 春の旅行例会（5月）予定
8. 献血会アシコタウン（6月）予定

ゾーン

1. ゾーン会議（7月3日）
2. 第1回諮問委員会（7月3日）
3. ガバナー公式訪問（10月24日）
4. 第2回諮問委員会（11月12日）
5. 合同献血会（ビバホーム）（12月13日）
6. 凧揚げ大会足利市育成会共催（2月13日）中止
7. 合同献血会（アシコタウン）（2月13日）
8. ゾーン会議（5月8日）予定
9. 諮問委員会（6月4日）予定
10. 合同例会（6月4日）予定



1R2Z 年 間 報 告

ゾーン・チェアパーソン 若田部 久吉
(佐野 LC)

1R2Z の現状を下記の表に示しました。(2 月末現在)

	クラブ名	会員数	正会員	賛助会員	終身会員	支部会員	家族会員	特別家族会員
1	佐野	16	13	3	0	0	0	0
2	田沼	29	20	0	0	0	0	9
3	葛生	34	17	1	0	(※8)	8	8
4	佐野西	30	24	4	2	0	0	0
5	佐野中央	39	15	0	1	0	0	23
6	岩舟	16	15	0	0	0	1	0
	1R-2Z 合計	164	104	8	3	(※8)	9	40

支部会員 (※8) は家族会員である支部会員数 会員数は家族会員で集計

現況報告

■ ゾーン内活動報告

- 7 月 10 日 (土) 1R-2Z 三役会議 (ホテルサンルート)
- 7 月 26 日 (月) 1R-2Z 第 1 回ガバナー諮問委員会 (ホテルサンルート)
- 11 月 15 日 (月) 1R-2Z 第 2 回ガバナー諮問委員会 (ホテルサンルート)
- 12 月 4 日 (土) 1R-2Z 地区ガバナー公式訪問 (ホテルサンルート)
- 2 月 27 日 (日) 1R-2Z 合同研修会 (どまんなか田沼)
- 3 月 28 日 (月) 1R-2Z 第 3 回ガバナー諮問委員会 (ホテルサンルート)

■ クラブ活動報告

佐野ライオンズクラブ

- 10 月 24 日 (日) クラブ献血会 (カインズホーム佐野店)
 - 11 月 13 日 (土) 学童野球大会後援 (田沼 グリーンスポーツ野球場)
 - 12 月 11 日 (土) 小学生バレーボール大会後援 (アリーナ田沼)
 - 12 月 11 日 (土) 学童野球大会後援 (田沼 グリーンスポーツ野球場)
 - 12 月 25 日 (土) フードバンク、お菓子セット 200 名配布 (佐野フルーツガーデン)
- 【クリスマスプレゼント】

田沼ライオンズクラブ

- 10月24日（日） 田沼庁舎付近 ゴミ拾い
- 11月14日（日） 足尾植樹（4名参加）
- 11月28日（日） クラブ献血会（どまんなか田沼）

葛生ライオンズクラブ

- 7月19日（月） 献眼 献眼者は蓼沼一弘名誉顧問の父 良治様
- 9月26日（日） 公認ガイディング・ライオン研修会（5名参加）
- 10月11日（月） 栃木県教育委員会主催「薬物乱用防止研修会」（2名参加）
- 10月24日（日） 293号線沿い清掃（35名参加）
- 10月28日（木） 栃木県教育会から「栃木県教育支援ボランティア感謝状」を受領
- 10月31日（日） クラブ献血会（どまんなか田沼）
- 11月 ヘアドネーションの本を近隣の6小中学校へ寄贈
- 11月14日（日） 足尾植樹（5名参加）
- 11月21日（日） ライオンズクエスト研修会（5名参加）
- 12月10日（金） 「生き方教室」開催（葛生中学校 講師3名派遣）
- 12月17日（金） 「薬物乱用防止教室」開催（植野小学校 講師5名派遣）
- 12月21日（火） 「薬物乱用防止教室」開催（葛生中学校 講師2名派遣）
- 1月15日（土） 青年アカデミー・新人スクール研修会（3名参加）



2R1Z 年 間 報 告

ゾーン・チェアパーソン

高久 靖男

(小山西 LC)

コロナ禍において、クラブ運営、アクティビティ、LCIF など大変苦勞している状況が続いておりますが、各クラブにおいては様々な工夫、努力をしていただき、それぞれの目標が達成されつつあります。

ゾーンの活動報告をします。

① 会員動向

期首会員数 195 名 2 月末 194 名 1 名減

② LCIF 献金

12 口 1,341,154 円

その他の献金 68,222 円 LCIF 総合計 1,409,376 円 2 月末現在

③ アクティビティ 34 件 421,184 円

④ 労力奉仕 20 件 453 時間

⑤ 採血量 265,000cc

コロナ禍でも出来る活動を積極的にご協力いただきありがとうございました。



2R2Z 年 間 報 告

ゾーン・チェアパーソン

田沼 常宜

(藤岡 LC)

今年も残念ながら、5波、6波と続くコロナウイルス渦中の一年間となり、各クラブ共、アクティビティやクラブ間交流、例会等に大きな制約を受け、困難な一年を過ごされています。各クラブ共、知恵を出し合い活動を継続している努力に対して、深く感謝いたします。

名誉顧問会議長 L 大阿久様のリーダーシップにより、コウノトリの人工巣塔完成式が令和4年3月3日に、大川栃木市長をお迎えし挙行されました。ラムサール条約登録湿地の渡良瀬遊水地が、コウノトリの繁殖地として定着し、翼長 2m のコウノトリの華麗なる飛翔を、是非お楽しみください。この地には、ハイイロチュウヒ、コミミズク、ベニマシコやたくさんの水鳥達の越冬地として、毎日、大勢のカメラマンが訪れています。

さらに、水沼ガバナー支援により、地区およびクラブシェアリング交付金が認定されました。吉永小百合主演「いのちの停車場」映画の停留所モニュメントの完成式が、栃木市うづま公園にて、令和4年4月6日に行なわれます。こちらには、「いのちの電話」と名付けた黒電話があります。記憶の中に生きる、大切な、愛おしい人に繋がります。胸に秘める思いを語りかけて、大切な人とお喋りして欲しいのです。生きる希望と勇気を得れば、明日も生きていくことができます。人道支援事業として認定されました。

会員増強、EXT については、スペシャルティクラブ、支部、正会員へのアプローチ方法などをご教授いただきました。2Z においては、2月と3月に合計2支部が登録、申請の予定です。更に門戸を広げて活動を強め、退会防止に取り組みます。



3R1Z 年 間 報 告

ゾーン・チェアパーソン

森田 陽子

(宇都宮おおるり高根沢 LC)

第 68 回年次大会が盛大に举行されます事、心よりお慶び申し上げます。

水沼孝夫地区ガバナースローガン「知行合一」に基づき船出をしてから 8 ヶ月、ゾーンに課せられました大きな目標達成に向け努力を致しておりますが、長引くコロナ禍にて足踏みをしているのが現状ですが、残された 4 ヶ月目標達成にゾーンが一丸となって頑張ってまいりたいと思います。又、会員増強も重要な課題ですが、会員維持にも力を注いでいます。

◎各クラブ 2 月末までの活動状況は下表の通りです。

(この他にゾーン全体のアクティビティとして子供の貧困に取り組んでおります。諮問委員会に各クラブより持ち寄り栃木県支援機構に贈呈しています)

◎ゾーン全体の会員 期首 145 名 入会者 4 名 退会者 7 名

2021.7 月～2022.2 月末 各クラブ活動報告

	会員動静		LCIF (円)	ACT (円)	献血 (cc)
	期首	2 月末(名)			
宇都宮	17	16	0	120,000	0
石橋	56	53	335,076	65,000	27,800
壬生	18	18	0	40,000	0
宇都宮おおるり高根沢	54	55	0	228,850	262,800
ゾーン合計	145	142	335,076	453,850	290,600

※3 月には宇都宮おおるり高根沢 LC が支部クラブ結成

※3 月には宇都宮 LC、宇都宮おおるり高根沢 LC 各々 1 名ずつ LCIF 献金



3R2Z 年 間 報 告

ゾーン・チェアパーソン

高橋 啓子

(宇都宮マロニエ LC)

“ JUST DO IT ”

2021～2022 今期の後半はこんな言葉で始まりました。

複合地区主催での GMT/SC・FWT 合同研修会はとても参考になりました。それぞれのクラブからの質問の内容でそのクラブの現況が把握できる。そんな研修会でした。中でも新しいクラブの運営、例会の在り方には大変共鳴できるところがたくさんありました。昭和を知らない人達の思考は本当に斬新で無駄がなく、とても効率の良い運営方法だと感じ入りました。かと言ってどっぷり昭和生まれの私達が同じように出来るかと言えば無理があります。令和時代はそんな変革の年になるのかもしれない。

12 月に入り、ゾーン内、各クラブに「宇都宮ワインライオンズクラブ」へのゾーンでの立ち上げに協力依頼を出し、2022 年に入ってからガバナーの肝入りで少しずつ立ち上げ、4 クラブから 20 名の推薦が集まりました。当然自分達のクラブに入会して欲しいところでしたが、あえて地区初のスペシャルティクラブの EXT に全力投球致しました。最終的には 23 名での発足となりました。

2022 年 3 月 11 日 第 1 回説明会を開催 専任講師として大橋次郎様にもご同席頂き、クラブの名称が正式決定、三役、例会場、事務局などが決定されました。

ガイディングライオンにキャビネット幹事の L 塩田秀樹、GMT コーディネーターの L 関本順一が担当し、実に短時間で必要事項が決まりました。お二方のご尽力に只々感謝申し上げる次第です。

3 月 25 日にはクラブ間交流「チャリティボウリング大会」を実施し多くの方にご参加いただき、沢山の景品と共に楽しい一時を過ごさせていただきました。

宇都宮ワインライオンズクラブの結成式は 4 月 3 日（日）コロナの行方が定まらない中、出来るだけコンパクトに行いたいと、ゾーン内に絞りご案内をさせていただきました。内容は既成のクラブと違い正にスペシャルティクラブの内容にふさわしく、楽しいものとなりました。今後準会員などの参加も検討し、皆様にも遠慮なくご参加いただけたらと思います。今期は会員増強に最重点を置きまして、各クラブにお願いをして参りました。

お蔭さまで、3R2Z では 34 名の増員となりました。これも一重にゾーン内クラブの皆様のお蔭と深く感謝申し上げます。これから年度末（6 月）に向け退会者の出ない事を祈念致しております。



4R1Z 年 間 報 告

ゾーン・チェアパーソン

小林 達夫

(今市 LC)

早いもので4R1Z ゾーン・チェアパーソンを拝命してから1年が経とうとしています。現下の状況で6クラブは当初計画していた多くの奉仕活動が制限されてしまいました。ガバナースローガンに「知行合一」とありますが、その意味においては各クラブには必ずしも計画に基づいた十分な活動ができたという実感はなかったのではないのでしょうか。このような状況であっても各クラブは、できる最大限の活動はしてきたように思います。ただ、ゾーン・チェアパーソンとしてガバナーの基本方針の周知、各クラブへの例会訪問、クラブ間の情報交換の場づくりなどが十分できたかどうか疑問です。今後はコロナ禍における奉仕活動のあり方を工夫し、今後の活動に生かしてほしいと思います。ライオンズクラブの活動の基本は、例会にあるといわれています。クラブ会長が今期例会にて、どのような思いでクラブ運営をしようとしていたかを現わしているのがクラブスローガンと会長方針だと思います。

以下に各クラブのスローガン・方針、主な活動、クラブ現況を記します。

クラブ名	上段スローガン/下段方針
日光LC	笑顔で We Serve!! 苦しい時こそ笑顔があれば 明るい未来はやってくる 明るく楽しく 笑顔で奉仕の輪を広げよう!!
宇都宮中央LC	新しい価値観の創造!! そして地域にさらに頼られるクラブへと 謙虚さを持ち 感謝を忘れず明朗に生きる
今市LC	「クラブ刷新」 1 クラブ強化と再構築 2 魅力あるクラブづくり 3 移動例会の実施
宇都宮西LC	「貧者の一灯～誠意や真心の奉仕」 1 会員増強 2 ゲストスピーチ 3 真心の奉仕活動
宇都宮ひかりLC	温故知新 ライオンズの歴史を重んじ新しくチャレンジ
宇都宮友愛LC	奉仕で築く同志の輪 積極的な奉仕、地域社会が元気づくイベント実施、運営、奉仕

4R1Z 内活動報告

8 月 6 日 (金) 第 1 回ガバナー諮問委員会
11 月 24 日 (水) 宇都宮中央 LC 例会訪問
12 月 3 日 (金) 第 2 回ガバナー諮問委員会
3 月 25 日 (金) 第 3 回ガバナー諮問委員会
4 月 21 日 (木) 宇都宮西 LC 例会訪問
今市 LC は例会時 ZC から随時 CAB の現況説明

会員動向

クラブ名	期首	2 月末	会費全額会員	MJF2 月末	LCIF 総合計
日光 LC	14	14	12	221, 268	221, 268
宇都宮中央 LC	27	29	29	0	34, 449
今市 LC	53	53	35	226, 558	319, 200
宇都宮西 LC	15	15	8	0	0
宇都宮ひかり LC	23	23	11	114, 830	131, 822
宇都宮友愛 LC	14	14	12	0	0



4R2Z 年 間 報 告

ゾーン・チェアパーソン

平川 琢己

(那須野ヶ原 LC)

4R2Z 令和 3 年 7 月～令和 4 年 2 月 活動報告

1, ガバナー諮問委員会

- ① 第 1 回地区ガバナー諮問委員会 7 月 26 日(月) 割烹石山
- ② 第 2 回地区ガバナー諮問委員会 11 月 15 日(月) 割烹石山
- ③ 第 3 回地区ガバナー諮問委員会 3 月 28 日(月) 割烹石山

2, 地区ガバナー公式訪問 10 月 2 日(土) 割烹石山

参加者 水沼地区ガバナー・後藤第 2 副地区ガバナー

キャビネット役員・見目 RC・平川 ZC・地区委員・4 クラブ 3 役

3, 4R2Z 合同 ACT 2 月 20 日(日) ザ・ビッグ那須塩原店

参加者 平川 ZC・4 クラブ会長他

実施内容 薬物乱用防止・アイバンク・盲導犬・臓器移植推進等広報
ライオンズ啓蒙活動

寄付 アイバンクへ 3 万円

盲導犬協会へ 3 万円

4, 各クラブの主な活動報告

(年間を通して多くの ACT を実施していますが主な活動のみ報告いたします)

黒磯 LC

- ① 薬物乱用防止教室 10 回開催
- ② 献血 ACT 8 回開催
- ③ ヘアドネーション 3 人
- ④ 那須地区中学校バレーボール大会 開催

大田原 LC

- ① 薬物乱用防止教室 4 回開催
- ② 献血 ACT 9 回開催
- ③ 第 26 回大田原サッカーフェスティバルライオンズ旗争奪 開催
- ④ 国際医療福祉大学へ白河小峰 LC と米を寄贈
- ⑤ 大田原警察署へ年末たすけあいに協賛

西那須野 LC

- ① 献血 ACT 4 回開催
- ② 多機能型事業者つくしへ食事 4 回寄贈
- ③ チャリティーウォークに寄付
- ④ 献眼登録 1 名

那須野ヶ原 LC ① 献血 ACT 11 回開催
② 第 42 回那須町小学生ソフトボール大会主催
③ 国際医療福祉大学へ米を寄贈
④ 盲導犬協会へ寄付
⑤ プレゼンフェスティバル in 那須 協賛
⑥ 献眼者 1 名 献眼登録 1 名

5, 各クラブ合同 ACT

黒磯 LC・西那須野 LC・那須野ヶ原 LC キッズトライアスロンへ協賛

黒磯 LC・西那須野 LC ①ライオンズ杯学童野球大会主催
②薬物乱用防止教室 1 回開催

黒磯 LC・那須野ヶ原 LC 薬物乱用防止教室 1 回開催



年 間 報 告

地区 GST コーディネーター
GST・ACT 参加委員長

齋藤 正光

(宇都宮二荒 LC)

2 月末までの活動報告をお伝えいたします。

11 月 6 日開催された第 2 回キャビネット会議にて、「各クラブの活動報告（主にクラブ外への）発信の現況」と、「キャビネット並びに各クラブホームページの活用へのアンケート調査」をする予定でしたが、諸事情により実行できず申し訳ありません。

12 月 1 日、塩田秀樹キャビネット幹事と、川崎市産業会館で開催された「全日本 GST フォーラム」に参加。4 事例紹介にて、①333-C 地区船橋中央ライオンズクラブの「地区アクティビティが出来るまで」子供食堂支援（県内全ての子ども食堂へライオンズサンタを！）、②334-A 地区弥富ライオンズクラブ「チャリティイベントの成功例」小児がん支援の輪を拓ける！チャリティマラソン大会、③335-A 地区神戸須磨ライオンズクラブ「メンバーの専門性が活用された成功例」難病と闘う子どもたちへ「癒し」のプレゼント、④332-C 地区宮城学院女子大学さくらレオクラブ・スポンサークラブ仙台青葉 LC「レオクラブ結成による大きなシナジー効果」宮城子ども病院への iPad 寄贈、以上 4 例の発表並びに集まった全国各地のグループディスカッションが行われました。非常に参考になる内容でしたが、サイト上に公開されていないようですので、なるべく早く、当地区キャビネットの HP サイト上に掲載出来る様にします。

12 月 4 日「1R2Z ガバナー公式訪問」に参加。コロナ問題で、最少メンバーしか参加いただけなかったですが、県南の「奉仕」に対する向き合い方に頭が下がりました。感謝。

1 月 15 日「青年アカデミー・新人スクール合同研修会」に参加

1 月 27 日「GAT 会議」参加

2 月 7 日 2 回目の GST・LCIF・大会参加・環境保全委員会をキャビネット事務局にて Zoom アカウントも活用して開催。横田 PR・IT 委員長にも、「333-B 地区の新しいサイト活用」についてご説明いただく為にご参加いただきました。

各委員長共、熱心に現況を報告され、改善点や新しい取り組みへの経過をご報告いただきました。その後横田委員長に、新しく公開された「333B 地区の新 HP」について、ひととおり説明をいただきましたが、かなり奥が深く、十分に使い慣れるにはしばらく実践する必要を感じました。特に各クラブの広報担当の方にはお願いしたいのは、「LINE」を使った活動報告の活用です。GST 活動には今後絶対に必要とされますので、何とか今期中に横田委員長に時間を割いていただき、活用方法のセミナーを開催できたらと考えています。

そして、3 月 13 日開催の第 3 回キャビネット会議資料で、『残り僅か 3 か月で当地区メンバーの皆様に「アンケート調査」をお願い』いたしました。

私たちは、「何かが変わろうとする節目にいる」と、強く感じます。

まず、5 か年計画の出発点である今期をどう「まとめ」、「何を」次の担当者にお伝えし、彼は「どこへ」向かうのが良いのか？を、「皆様からの資料から」読み取れる様にしたい。

「皆様からご回答いただいたアンケート」は、「当地区の現状をしっかりと把握」し、次の「目標に向かって、強く、明るく、そして楽しく」第一歩踏み出す為の宝にきつとなります。

国際本部サイトのはじめに掲示される「①ストーリーを発見する」、「②インパクトを確認する」、「③奉仕を始める」という、「私たちのクラブ」がこれから目指すべき方向性をアンケートにて質問したつもりです。333-B 地区の各クラブ・メンバー各位にお答えいただきました資料をなんとしてもまとめ上げ、次期コーディネーターに「5 年後どこに向かうのか？」指標を示す足掛かりになりますよう残された僅かな期間、私も全力で頑張ります。



年 間 報 告

地区 GMT コーディネーター
会員増強・EXT・維持委員長

関本 順一

(宇都宮東 LC)

今年度目標を、会員純増 50 名（新規入会者 100 名・退会者 50 名以内）・新クラブエクステンション 1 クラブ・1 支部結成と掲げてスタートしましたが、新型コロナウイルス感染症第 5 波、第 6 波に見舞われ、思うような活動が出来ませんでした。

会員増強においては、2 月末の数字ですが、入会者 58 名、退会者 46 名で、1,445 名となり 12 名の純増となっています。新型コロナウイルスが猛威を振るう中で会員が増えたことは、皆様のご協力によるところと感謝申し上げます。

エクステンションとしましては、3R2Z の 7 クラブで宇都宮ワインライオンズクラブをスペシャルティクラブとして新クラブ結成に取り組んでいたところ、23 名のメンバーが集まり、4 月 3 日に結成式を行いました。また、新クラブ支部は、2 月に栃木セントラル LC で 7 名、3 月には藤岡 LC で 5 名、宇都宮おおるり高根沢 LC で 8 名の支部が結成されました。

この厳しい時期において、1 クラブと 3 クラブ支部の結成が出来たことは、会員の皆様の努力の賜物であり、333-B 地区として誇りに思えることだと思います。

また、ゴルフ愛好会と鹿沼青年会議所の会員の方に新クラブもしくは支部結成へのアプローチをかけていましたが、残念ながら今期は実りそうにありませんが、共通の関心事でつながっているグループは、新クラブ・支部結成に有効な手段だと感じていますので、是非とも、皆さんの身近なところにある、同好会や趣味など共通の関心事でつながっている既存のグループにアプローチをしてみてください。

会員維持については、2 月末ではありますが、退会者 46 名と目標 50 名以内を維持しています。しかしながら毎年、年度末に退会者が増加する傾向にありますので、今年度の残り 4 ヶ月は会員退会ゼロを目指して頂けますようお願いいたします。

会員増強は、先輩から受け継いだ「輝かしい奉仕の伝統」を絶やさないため、活力あるクラブであり「奉仕と友愛の精神」を高揚するために、会員増強が必要です。「奉仕人口の拡大」は、ライオンズクラブにとって最大のアクティビティではないでしょうか。

残りわずかとなりましたが、もう一段の会員増強・会員維持へのご協力をよろしくお願いいたします。

本日の年次大会が 333-B 地区の飛躍発展の礎となりますようご祈念申し上げますと共に、ご協力を賜りました本地区全会員の皆様に感謝申し上げます。



年 間 報 告

地区 GLT コーディネーター
指導力育成・長期計画・青年アカデミー委員長

高山 仁

(宇都宮河内 LC)

各クラブの皆様におかれましては、コロナウイルスで色々な活動を行うにしても制限を受けながら日々頑張っている事と思います。こんな時だからこそ各クラブの皆様が知恵を絞り合って『コロナだから出来ない』とか『〇〇だから出来ない』と言う様な出来ない事を言い訳にしないで『〇〇だから・・・』の『から』を破ってアクションを起こしてください。

そんな中に於いても、去年の9月26日に護国会館とズームにおいて行われました『公認ガイディング・ライオン及び指導力育成研修会』には、34名もの出席を頂きまして本当にありがとうございました。333-B地区に於いて、この研修会が、会場出席者と、ズームに於いて出席すると言う初めての試みという意味では、非常に意味のある研修会だったと思います。講師を務めてくれました、333-C地区の濱野雅司ライオンの自ら作成したパネルや、毎日毎日の中から生まれて築いた考えなどの蓄積されたデーターを、短縮された時間の中で講義が受けられただけでも、各クラブに持ち帰って、生かせる部分がかなりあったかと思えます。

そして、第6波のコロナウイルスで大変な中、1月15日に行ないました『青年アカデミー・新人スクール合同研修会』には67名もの出席を頂きまして本当にありがとうございました。今回の研修会に於いてもコロナ対策をした上で会場での出席とズームでの出席で非常に意味のある研修会だったと思います。

青年アカデミーでは『元 WMF 世界スーパーウェルター級チャンピオン』の関ナオト氏を講師に迎え『怪我を乗り越えてチャンピオンベルトを勝ち取った事、そして引退してからのサークル活動』などのパネルを交えての講話を頂き、かなり参考になったのではないかと思います。是非、今後の活動の参考にさせていただきたいと思えます。

また久しぶりに行った新人スクールに於いては講師に PR・IT・会則・クラブ間交流委員長の横田敏弘ライオンに『リニューアルしたホームページをスマホで閲覧』について講話を頂き、その後に地区ガバナーの水沼孝夫ライオンに『会員オリエンテーション』について講話を頂きました。非常に奥の深い研修会となりました。

尚、今後に於きましては、せっかく新人スクール研修会で講師を頂いた訳ですからその時のデーターや資料を残して各 RC や ZC 主導により地域ごとに開催できるようにして行きたいと思えますのでご協力の程宜しくお願い致します。



年 間 報 告

地区スペシャルティクラブ・FWT コーディネーター
支部・女性・家族会員増強委員長

山中 みゆき

(真岡 LC)

コロナに振り回されながらも、早10ヶ月。例会の開催もままならない状態の中、多くの皆様のご協力のもと委員会活動が出来ましたこと、心より感謝申し上げます。

まず、目標としました『女性会員拡大目標 純増10名』『女性会員増強を目的とした支部の結成』ですが、2月に栃木セントラル支部クラブが結成され、プラス15名となりました。また、3月には宇都宮おおりりOB会支部クラブが結成、藤岡ライオンズクラブでも支部が結成されると聞いております。3月にはスペシャルティクラブとして宇都宮ワインライオンズクラブが結成となり、目標は大きく達成となりました。

ご尽力いただきました関係者の皆様に感謝申し上げます。

FWT重点活動の小児ガンと戦う子供たちを支援する『ヘアドネーション』は、2月末までに53名のご協力をいただきました。今後とも、PR活動に力を入れていきたいと思ひます。また、3月13日第3回キャビネット会議におきまして、貧困の子供達へ支援物資を贈る『フードドライブ』を開催しました。トラックいっぱいの物資の予定でしたが、お米650kg・カップ麺40箱・飲料・レトルト食品・缶詰・お菓子・調味料などのさまざまな食品・ティッシュ・文具などの日用品、さらに、現金143,000円が集まり、トラックに積みきれない量の支援物資に一同大喜びとなりました。

ライオンズの絆と愛を大きく感じる事業となりました。

「栃木県若年者支援機構」様より、支援物資は、フードバンクやこども食堂に配布したいと感謝の言葉をいただき、翌日には配布を開始したと伺っております。

コロナ禍が長引く中、「子どもの貧困」は大きな社会問題となってきました。そして、今後ライオンズクラブがさらに力を入れていく活動の対象だと感じています。

貧困家庭の多くは母子家庭です。それには、女性の目線での支援や女性が窓口となって活動する事などが必要となってきました。女性会員の拡大をさらにお願いいたします。

また、糖尿病予防対策として、LCIF・アラート・献眼・献血・糖尿病予防委員会江連委員長と共に、糖尿病予防研修会『笑って血糖値を下げよう』を開催させていただきました。333-C地区船橋京葉ライオンズクラブ&支部クラブ笑福会の皆様による踊りや寸劇は、コロナ禍でのストレスを少し緩和していただいた気がしました。

会員拡大の一環で、支部の結成をすすめています、いろいろな形の支部もあるという事も感じていただけたらと思ひました。

残り2ヶ月、次のコーディネーターにしっかりとバトンを渡すために、もうひと頑張りしたいと思ひます。ありがとうございました。



年 間 報 告

LCIF・アラート・献血・献金・糖尿病予防委員会

地区委員長

江連 真代

(宇都宮マロニエ LC)

新型コロナウイルスの終息にも至っておりませんが、今期の活動も残り 2 ヶ月となりました。会員の皆様には、多大なご協力をいただきまして、誠にありがとうございました。LCIF の重要さを今年ほど感じたことはありません。すべてのボランティアに対しての資金源になるからです。ライオンズマンとして再認識いたしました。

2022 年 2 月 25 日にロシアによるウクライナ侵攻により、市民の多くが、避難を余儀なくされました。毎日、テレビ・新聞等で痛ましい情報を知るたびに、一日も早い平和を望むばかりです。日本ライオンズとしては、LCIF 献金を一人 1,000 円を目安に呼びかけておりますので、ご協力をお願いいたします。

★ LCIF について

7 月～令和 4 年 2 月までの状況です。(単位：円)

R Z	1,000 ドル献金	その他の献金	合 計
1R1Z	920,134	29,000	949,134
1R2Z	788,834	146,830	935,664
2R1Z	1,341,154	68,222	1,409,376
2R2Z	2,029,015	369,813	2,398,828
3R1Z	335,076	0	335,076
3R2Z	2,804,813	464,049	3,268,862
4R1Z	562,656	144,083	706,739
4R2Z	451,493	1,085,855	1,537,348
合 計	9,233,175	2,307,852	11,541,027

目標額 12,100,000 円

ご協力ありがとうございました。

★ アラートについて

2022 年 3 月 16 日(水)PM11:36 頃、宮城・福島両県で震度 6 強の地震が発生しました。死者 3 名及びけが人が 180 名超に上ったようです。東北新幹線下りの「やまびこ 223 号」が福島-白石蔵王間で脱線してしまいました。県内は震度 5 弱で、特に那須・市貝・高根沢・那珂川は停電その他多くの被害があったようです。2011 年 3 月 11 日の大震災から 11 年経過しましたが、今なお深い傷跡を残しています。突然の災害に対応するためには、常に防備する必要性を強く感じました。

「 天災は忘れた頃にやってくる 」 寺田 寅彦

★ 献眼について

2 月末現在

献眼者数 3 名

献眼登録者数 7 名 (2021-2022 年度栃木県アイバンク登録者合計 16 名)

★ 献血について

2 月末現在

R Z	実施クラブ数	採血量(cc)
1R1Z	4 クラブ	188,400
1R2Z	6 クラブ	572,200
2R1Z	5 クラブ	265,000
2R2Z	5 クラブ	198,200
3R1Z	2 クラブ	290,600
3R2Z	6 クラブ	1,019,000
4R1Z	1 クラブ	24,200
4R2Z	4 クラブ	807,600
合 計	33 クラブ	3,365,200

★ 糖尿病予防について

3 月 13 日(日)第 3 回キャビネット会議終了後、PM4:00~5:00 まで、333-C 地区船橋京葉ライオンズクラブ『笑福会』の皆様(10 名)による寸劇がございました。

演目---「 糖尿病予防～笑って血糖値を下げよう 」

内容としては(献眼)(献血)(薬物乱用防止)(子ども食堂)等で、お面をつけ、衣装もカラフルで、熱演でした。会場は笑いがいっぱい、血糖値はまちがいなく下がったと思います。このようなサークルが 333-B 地区にもできると良いと思いました。又、333-C 地区との交流も出来ましたし、大変楽しいひとときでした。いろいろとお骨折りいただきました

333 複合地区の献眼・献血・アイヘルス・糖尿病・聴力委員長 石崎義夫ライオン

333-C 地区の献血・献眼推進・糖尿病委員長の窪田雄二ライオン

に感謝申し上げますと共に観劇くださったライオンの皆様にもお礼申し上げます。



年 間 報 告

大会参加・環境保全委員会

地区委員長

塩澤 達俊

(宇都宮北 LC)

2021-2022 年はコロナ禍における委員会運営の 2 年目となりました。

感染のタイミングを計り、実施現場では細心の配慮を求められる活動でありましたが、ライオンおひとりお一人の熱い思いとクラブの結束で各奉仕活動を実施していただきました。みなさまに感謝でございます！

1. 大会参加

第 104 回国際大会《 LCIcon モントリオール 2022 》(2022 年 6 月 24～28 日) 参加にむけて登録が 333 複合地区と各地区と協働で進んでいます。

日本、カナダ両国のコロナ対策の入出国規制の緩和状況などをみながらの準備ですが、大会は予定通り実施の運びです。

333-B 地区からの大会参加登録 (早期登録 2022 年 2 月現在) 状況は、「2 クラブより 10 名 (内訳 : 真岡、佐野西から 10 名)」です。MD333 全体で約 80 名の登録がありましたが目標 200 名ですので、引き続き各クラブよりご登録促進をお願いします。

OSEAL フォーラム (韓国 済州市 2021 秋開催予定) は中止となりました。

2. 環境保全

① 333-B 地区「足尾の植樹」

2021 年 11 月 14 日 (日)、足尾砂防ダム付近にて開催されました。

各クラブよりライオン、レオ、当日ゲストなど 180 名超の参加者 (各クラブ提出登録者数は 179 名) により NPO 法人足尾に緑を育てる会の用意した苗木 180 本がすべて植樹されました。

ご参加いただきました各クラブ皆様のご奉仕に御礼申し上げます。

② エコキャップ

この奉仕は、各クラブ回収のペットボトルキャップを協栄産業株式会社 (栃木工場) に集積しさらに世界の子どもにワクチンをとどける NPO 等を通じて接種を支援する活動です。

子ども一人分のワクチン=20 円=キャップ約 860 個=約 2k g が基本単位です。

各クラブより報告のエコキャップ計量（2月末）は以下の通りです。

エコキャップ集計

R・Z	1R1Z	1R2Z	2R1Z	2R1Z	3R1Z	3R2Z	4R1Z	4R2Z	合計
所属 クラブ数	3	6	6	9	4	7	6	4	45
回収 クラブ数	3	0	0	2	0	6	0	1	12
重量 (Kg)	105.3	0	0	178.0	0	973.5	0	10.0	1266.8

1R 足利 27 足利西 47.3 足利中央 31 1R 合計 105.3

2R 栃木 41 藤岡 137 2R 合計 178

3R 宇都宮東 40 宇都宮北 192 真岡 210 宇都宮二荒 12 宇都宮河内 437.5
宇都宮マロニエ 82 3R 合計 973.5

4R 大田原 10 4R 合計 10

引き続きの回収ご奉仕をお願いいたします。



年 間 報 告

PR・IT・会則・クラブ間交流委員会

地区委員長

横田 敏弘

(石橋 LC)

水沼地区ガバナーのもと、はじめてキャビネットの PR・IT・会則・クラブ間交流委員長となり、右も左もわからないままスタートをしました。

PR・IT として、ホームページリニューアルの命を受け着手しました。キャビネット構成員の皆様のご協力をいただき、なんとか完成しましたので報告いたします。

スマートフォンでの閲覧を重視してサイトを作成しましたので、多くの方が気軽に閲覧できるようにしました。右記の QR コードを読み込んでぜひ閲覧してください。



ホームページ URL:

<https://lc333b.skp.jp/>

活動報告 QR コード

各クラブの活動報告についても、メールで「所属クラブ名、投稿者名、PR 内容、PR 写真等」を添付し、「pr-lions@lions-333b.org」へ送付ください。

また、スマホでも右記の QR コードを読み込むとメールソフトが立ち上がりるので、PR 項目を記入し送付してください。

メールを受信したら、ホームページに掲載いたします。(個人情報等問題がある場合は、掲載されません)



地区ニュースについては、上期号を 12 月に発行しました。下期号も 6 月に発行予定です。

会則については、「2021-2022 年度標準版ライオンズクラブ会則及び付則」をホームページに掲載しましたので参考にしてください。

クラブ間交流については、コロナの中むずかしい状況にありますが、この機会にリモート会議による交流を増やしていきたいと考えています。

最後に、委員長の命を受け何をすればよいのか解らなかった経験から、ホームページには活動資料等を多く掲載し、次期の活動に役立たせたいと考えています。

作成

From

To pr-lions@lions-333b.org

333B地区所属クラブHP投稿

所属LC名: |

投稿者L氏名:

PR投稿内容:

PR写真添付

起動メール画面



年 間 報 告

YCE・レオ・青少年育成委員会

地区委員長

福田 克之

(氏家 LC)

2021-2022 年度 YCE・レオ・青少年育成委員長の氏家ライオンズクラブ所属 L 福田克之です。

YCE 委員会

2021-2022 年度もすべて中止となり、コロナ禍で派遣・受入れともに出来ておりませんが、派遣受入れともに要請があれば、すぐに進めて引き継ぎもスムーズに行います。

レオ・青少年育成委員会

コロナ禍でなかなか明るい話題がない中、宇都宮中央レオクラブ、とちぎジュニアフィロオーケストラレオクラブが発足し、活動しております。

特に、宇都宮中央レオクラブの埴さんが、令和 3 年度宇都宮市社会を明るくする運動作文コンテストにおいて、レオクラブ活動を題材とした内容で最優秀賞に選ばれました。

また、2021-2022 年度平和ポスターコンテストにおいては、大平ライオンズクラブより出品されました大平西小学校の児童の作品が、333 複合地区優秀賞に選ばれました。

最後に、委員会のあて職として、複合地区レオ育成特別委員と 333-B 地区レオ育成委員長を兼務していることから、下記内容で複合レオ地区第 23 回年次大会を開催しますので、案内します。

令和 4 年 5 月 22 日 (日) 9:00 から茨城県牛久市中央生涯学習センターにて開催します。

全体として

SDGs の推進や各青少年活動への支援、各種団体との連携協力等、また栃木県内で開催された、各種 YCE・レオ・青少年育成委員会と関連する行事については、協力をさせていただきました。

結びに、コロナ終息を祈り、水沼孝夫地区ガバナーのアクティビティ・スローガン（リノベーション刷新、再構築）のもと、しっかり務めさせていただき、マスコミや ICT の活用や広報の重要性を実感しました。

また、他の委員会とも、積極的に連携させていただき、感謝申し上げます。

ありがとうございました。



年 間 報 告

ライオンズクエスト・薬物乱用防止委員会

地区委員長 谷端 真貴子
(真岡 LC)

【ライオンズクエスト事業】

333-B 地区では 2021 年 1 月から 2022 年 12 月までに、ワークショップを 6 回、セミナーを 2 回する計画で LCIF から約 250 万円の交付金が申請できるように予算をとってありますが、去年に引き続き今年も活動はできませんでした。

ライオンズクラブのメンバーを対象にライオンズクエストセミナーを開催し、JIYD からライオンズクエスト認定講師、外川澄子さんを招いてクエストを学び、簡単なワークショップを体験しました。

年に 1 回のセミナーでは理解を深め、質を高めていくことは難しいのではないかという意見が出ています。

年に数回のクエストのセミナーを実施し、クエストに興味のあるクラブやメンバーに参加していただき、情報交換などもしていただけるようなクエストのアカデミーを立ち上げたらどうかと話し合っています。

皆様のご意見を聞きながら、少しでもクエストの活動が前に進むようなものにしていきたいと思っていますので、これからもご協力よろしくお願いします。

■ ライオンズクエスト事業 2022 年 2 月 28 日現在

- ・公募型ワークショップ 実施なし
- ・校内型ワークショップ 実施なし
- ・フォローアップワークショップ 実施なし
- ・ライオンズクエストセミナー

実施日	開催場所	受講者数
11/21	護国会館	40

【薬物乱用防止事業】

今年度は葛生 LC が、5 年以上にわたって葛生中学校にクエストを用いた薬物乱用防止教室を開催したことが評価され、栃木県教育委員会から学校教育支援ボランティア感謝状が贈呈されました。

このように継続的に熱心に取り組んでいるクラブがある一方、まだ取り組めていないクラブもありました。

役員必携の 119 ページに「ライオンズクラブにおける薬物乱用防止教室開講運用要項」が掲載されています。その要項の 1 つに、「すでに開催しているクラブの薬物乱用防止教室を見学する」とあります。

これからは各クラブに、どのクラブがいつ、どこの学校で開催するのかを、事前に案内できるようにしていきますので、ぜひ参考にさせていただきたいと思います。

■ 薬物乱用防止事業 2022 年 2 月 28 日現在

・薬物乱用防止教育認定講師養成講座

実施日	開催場所	受講者数
11/21	護国会館	45（新規取得 22）

・薬物乱用防止教室 32 校 2096 名

クラブ名	開催回数	クラブ名	開催回数
宇都宮中央	10	栃木うづま・ 栃木セントラル	1
黒磯	9		
大田原	4	黒磯・西那須野	1
宇都宮おおるり高根沢	2		
葛生	2	黒磯・那須野ヶ原	1
小山西	1		
栃木うづま	1		

わからないことが多い中での委員長でしたが、いつも皆様にやさしく教えていただいて、とても感謝しています。

これからますますこの事業が活発になっていくことが楽しみです。

1 年間ご協力ありがとうございました。



ご 挨 拶

ライオンズクラブ国際協会

2022・2024 年度国際理事候補者

長澤 千鶴子

333-C 地区 3R2Z (柏なの花 LC)

日本のライオンズの皆様に心からのご挨拶を申し上げます。

私こと長澤千鶴子は、日本初の女性国際理事を目指し、2022・2024 年度の国際理事に立候補いたします。

私は昨年 12 月に柏なの花ライオンズクラブから推薦を受け、この 3 月に開催された 333-C 地区特別大会及び 333 複合地区特別大会において圧倒的多数で推薦が決議され、ここに正式な国際理事候補者の資格を得ました。お陰様で一般社団法人日本ライオンズによる国際理事候補者推薦選挙でも日本からの統一候補者として大きなご支持をいただき、残すは第 104 回モントリオール国際大会となります。ぜひ皆様から温かいご支援をいただきたくお願い申し上げます。

さて、以下に私が国際理事に立候補する理由、そして理想とするライオンズクラブについてお話いたします。ライオンズクラブ国際協会のモットーは『We Serve』。この実現に、私は、まずは『会員増強』が大切であると考えます。安定したクラブ運営、奉仕の担い手の確保、ドネーション——全ては、十分な会員数の裏付けがあって実現します。しかし、昨今の日本のライオンズは会員減とクラブの減少が著しく、特に活動最小単位であるクラブが弱体化・解散しては、奉仕どころか会員の居場所がありません。いかに会員増強、クラブの強化が大切かを再認識し、リーダーたるもの先頭に立ち会員増強へ取り組むべきと考えます。

例えば、私が 2016 年に全国に発表した『重点施策 FWT の展開／4 つの目標』の施策の一つ「支部クラブ結成目標～クラブが 1 つの支部作り（会員維持）」は、2022 年 6 月末にも累計 300 支部達成が目前に迫っています。私はこの実績を基に、クラブ支部制度をさらに使いやすくし、世界的な会員増強の強力なプログラムに位置付けるよう国際理事会へ提案していきたいと思います。さらには、会員増強に取り組む世界のリーダーたちと積極的に意見交換し、直接的な会員増強策だけでなく魅力的な奉仕の発見や満足度の高いクラブ運営等、いわばライオンズクラブのブランド力の向上を推し進めていきたいと存じます。

私が目指すのは、全てのジェンダー、全ての世代による『We Serve』です。

なお、私が立候補にあたって提出した所信につきましては私の応援サイト <https://team-nagasawa.com/> を参照ください。そして、できましたら応援メッセージやいいね！で足跡を残していただけると幸甚です。

経 歴 書

氏 名
所 属
勤務先

長澤 千鶴子 ながさわ ちづこ
333-C 3R2Z 柏なの花ライオンズクラブ
株式会社 ナック 代表取締役

《ライオン歴》

年 度	クラブ内	333-C地区	333複合地区	国際協会
1993～	柏なの花LC入会（チャーターメンバー）			
1999～2000	会長			
2000～2001	前会長	地区 PR情報委員		
2001～2002	二年理事	地区 3R2Z ZC		
2007～2008	一年理事	地区 3R RC		
2009～2010	計画理事	地区 女性会員増強委員長		
2010～2011	二年理事、柏若虎支部構成員	地区 第二副地区ガバナー		
2011～2012	一年理事、柏若虎支部構成員	地区 第一副地区ガバナー	GMT委員会 委員	
2012～2013	柏若虎支部構成員	地区 ガバナー	副議長	
2013～2014	会計監査・柏若虎支部構成員	前地区ガバナー・地区名誉顧問会議長	会計監査	
2014～2015	一年理事・会計監査	元地区ガバナー・地区名誉顧問	FWTコーディネーター・会計監査	
2015～2016	指導力開発出席委員会則委員長	元地区ガバナー・地区名誉顧問	FWTコーディネーター	
2016～2017	指導力開発出席委員会則委員長	元地区ガバナー・地区名誉顧問	顧 問	FWT第5会則地域副リーダー
2017～2018	指導力開発出席委員会則委員長	元地区ガバナー・地区名誉顧問	顧 問	FWT日本エリアリーダー
2018～2019	指導力開発出席委員会則委員長	元地区ガバナー・地区名誉顧問	顧 問	FWT日本エリアリーダー兼 ニューヴォイス第5会則地域スピーカー
2019～2020	指導力開発出席委員会則委員長	元地区ガバナー・地区名誉顧問	顧 問	GATエリアリーダー
2020～2021	指導力開発出席委員会則委員長	元地区ガバナー・地区名誉顧問	顧 問	GATエリアリーダー
2021～2022	指導力開発出席委員会則委員長	元地区ガバナー・地区名誉顧問	顧 問	GATエリアリーダー

《ライオンズライセンス》

- ・国際協会主催講師育成研究会修了/FDI（2008年3月28日～31日）
- ・国際協会主催日本ライオンズ女性会員ワークショップ（2010年11月14日～16日）
- ・国際協会主催上位ライオンズクラブリーダーシップ研究会修了/ALLI（2011年11月10日～14日）
- ・セカンドセンチュリーアンバサダー（2016年NO.148）
- ・国際協会主催ライオンズ公認講師認定プログラム修了/LCIP（2019年3月28日～31日）

《国際大会 オセアルフォーラム参加》

- ・第 99 回国際大会 第 102 回国際大会、他 8 回参加
- ・第 56 回オセアルフォーラム、第 58 回オセアルフォーラム、他 10 回参加

《アワード》

- ・メンバーシップキー賞
- ・メンバーシップアドバンスメントキー賞
- ・ビルダーキー賞
- ・シニアビルダーキー賞
- ・マスターキー賞
- ・シニアマスターキー賞
- ・グランドマスターキー賞（50人以上）
- ・柏市長感謝状
- ・1996年 100% クラブ幹事賞
- ・2000年 100% クラブ会長賞
- ・国際会長クラブエクステンションアワード 5クラブ・4支部extによる
- ・国際会長リーダーシップアワード
- ・累進MJF献金 40回
- ・国際会長賞 3回
- ・国際会長賞(GAT) 1回
- ・国際会長感謝状 3回
- ・議長感謝状 2回
- ・地区ガバナー感謝状 2回
- ・女性会員増強ピン（純増25名以上による）
- ・財団法人日本ライオンズ感謝状

《公 職》

- ・一般社団法人日本ライオンズ 参与（2018年～現在）
- ・日本網膜色素変性症協会 支援理事（2010年～2018年）
- ・柏市緑政審議会 委員（2010年～2016年）

以 上



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333-B地区

ガバナー候補者 **三枝 久夫**

陽春の候、第68回年次大会開催、心よりお喜び申し上げます。

昨年度に引き続き、今期も終息の見えないコロナ禍の中で大きく活動を制限される中、ウィズコロナとして、様々なアクティビティが展開されたことは、何年も培われてきたライオンズの歴史であり、メンバーの大きな底力ではないでしょうか。地域社会に密着し、必要な奉仕をすばやく、的確に、より多くの受益者に届けることが、ライオンズの使命の一つです。それを達成するには、会員拡大が大きなカギとなります。私たちの地区においても、複合地区においても、会員減少に歯止めがかかりませんが、水沼ガバナーが掲げました5か年計画により、確実に会員増強できることと確信します。

次年度ガバナー・スローガンを 「切磋琢磨」

アクティビティ・スローガンを 「すてきな出会いを」

とさせていただきます。

小才は縁に出会って、縁に気付かず。

中才は縁に気付いて、縁を生かさず。

大才は、袖すり合った縁をも生かす。

徳川家康に仕えた柳生家の家訓です。

ライオンズではたくさんの、様々な縁があります。そして私たちライオンは、それを生かすことができます。アクティビティを通して、クラブ間交流を通して、多くの縁と出会い、切磋琢磨し、仲間とともに楽しみ、奉仕のインパクトを高めましょう。

想像してみてください「子どもたちの笑顔あふれる、明るい豊かな街を」

私たちの、そして子どもたちの明るい笑顔のために We Serve !

2022-2023年度 地区ガバナー候補者経歴書

氏 名 L 三 枝 久 夫 (みえだ ひさお)

所 属 佐野西ライオンズクラブ

生年月日 1959年12月24日

現 住 所 栃木県佐野市高萩町1223-7

職 業 株式会社 佐野スレート工業所 代表取締役

【 学 歴・職 歴 】

1977年	3月	栃木県立佐野高等学校卒業
1981年	3月	東海大学工学部卒業
1981年	4月	合資会社 大和瓦商事入社
1983年	4月	株式会社 佐野スレート工業所入社
1994年	1月	(一社)佐野青年会議所 理事長
2003年	1月	(一社)全日本瓦工事業連盟 青年部副部長
2015年	1月	栃木県瓦工事業組合連合会 会長 現在に至る

【 ライオンズクラブ経歴 】

2005年	5月	佐野西ライオンズクラブ入会
2013年	～ 2014年度	佐野西ライオンズクラブ幹事
2015年	～ 2016年度	佐野西ライオンズクラブ会長
2017年	～ 2018年度	地区LCIF副委員長
2018年	～ 2019年度	1R2Z ゾーン・チェアパーソン
2019年	～ 2020年度	地区GMTコーディネーター
2020年	～ 2021年度	1R リジョン・チェアパーソン
2020年	～ 2021年度	第二副地区ガバナー
2021年	～ 2022年度	第一副地区ガバナー

【 ライオンズ関係受賞歴 】

国際会長感謝状
メルビンジョーンズフェロー 3回
複合地区議長感謝状
地区ガバナー特別アワード 2回



ご 挨 拶

ライオンズクラブ国際協会 333-B 地区

第一副地区ガバナー候補者 後 藤 一 男

第 68 回地区年次大会の開催、誠にありがとうございます。この度、2 リジョンからのご推薦をいただき、第一副地区ガバナーに立候補させて頂きました、2R-2Z 栃木うづまライオンズクラブ所属、L 後藤一男です。ここ数年のコロナ禍の中、難しい舵取りを強いられる三枝第一副地区ガバナーを少しでも支え、至らない点が多々あるとは存じますが、第一副地区ガバナーとして精一杯取り組ませていただきます。よろしくお願い申し上げます。

水沼ガバナーは持ち前のエネルギーを充分に発揮され、強力なリーダーシップのもと『知行合一』をスローガンに掲げ、『リノベーション District333-B』のアクティビティスローガンのもと、多彩な事業を繰りひろげられました。同時にガバナーの提唱されている 5 か年計画の初年度として、『GAT(グローバル・アクションチーム)』の中に GLT・GMT・GST・FWT の 4 チームを配し、国際奉仕組織が躍動できるシステムを整えられました。5 か年計画の初年度という事もあり、なかなか理解され難いシステムとは思われましたが、多彩な目標に掲げられ十分な結果が得られています。引き続き 5 か年計画の 2 年目となる来年も三枝ガバナー（現第一副地区ガバナー）のもとで、手足となり働く皆様と共に精一杯働くことを誓い、同時にコロナ禍蔓延の終結と、皆様の奉仕活動およびご活躍を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

追記となりますが、ロシアとウクライナの戦争の行方はどうなるのか？この文が出る 4 月後半には何らかの平和的解決に向かっていれば良いのですが・・・また、台湾・中国の問題、北朝鮮の問題、などなど・・・国際的な組織としてのライオンズクラブとしては、どのような行動を強いられるのでしょうか？大変な時代を迎えつつあります。平和な日々が続くことを願います。

2022-2023年度 第一副地区ガバナー候補者経歴書

氏 名 L 後 藤 一 男 (ごとう かずお)

所 属 栃木うづま ライオンズクラブ
 生年月日 1950 年 5 月 5 日
 現 住 所 栃木県栃木市大平町蔵井 1429
 同居家族 妻；佳純
 職 業 後藤一男建築設計事務所

【 学 歴・職 歴 】

1969年	3月	栃木県立栃木高等学校	卒業
1975年	3月	早稲田大学 理工学部 建築学科	卒業
1975年	4月	(株)フジタ 設計部	入社
1987年	5月	1級建築士事務所 (株)オー・ジー・オー アソシエイツ	創業
2019年	12月	1級建築士事務所 後藤一男建築設計事務所	創業

【 ライオンズクラブ経歴 】

1992年		栃木 ライオンズクラブ	入会
1992年		栃木うづま ライオンズクラブ	転籍(チャーターメンバー)
1992年	～ 1993年度	栃木うづま ライオンズクラブ	初代幹事
2002年	～ 2003年度	栃木うづま ライオンズクラブ	会長
2015年	～ 2016年度	333-B地区 年次大会	副委員長
2015年	～ 2016年度	333複合地区 年次大会	実行副委員長
2020年	～ 2021年度	333-B地区 2R リジョン・チェアパーソン	
2021年	～ 2022年度	333-B地区 第二副地区ガバナー	

【 ライオンズ関係受賞歴 】

国際会長感謝状	2回
ガバナー特別功労者アワード	2回
メルビンジョーンズフェロー	4回



ご挨拶

ライオンズクラブ国際協会 333・B 地区

第二副地区ガバナー候補者 **福田 智恵**

第68回地区年次大会の開催、誠におめでとうございます。会員の皆様とともに心からお喜びを申し上げます。この度、4リジョンのご推薦をいただき、第二副地区ガバナーに立候補させていただきました、4R1Z 宇都宮中央ライオンズクラブ所属、L 福田智恵でございます。何分にも若輩者でございますので、更なる自己研鑽に努めるとともに、水沼孝夫ガバナーが策定された「333・B 地区中期5か年計画（2021-2026年度）」を指針に、ライオニズム精神のもと、精一杯取り組ませていただく所存でございます。

さて、昨今の気候変動や COVID-19 のパンデミックなど、地球規模での課題が深刻化し、経済格差や脆弱な保険医療体制など大小様々な課題を顕在化させました。日本における深刻な課題は、少子化、高齢化、子どもの貧困、女性の貧困（ジェンダーギャップ）、社会的孤立です。

これまで、ライオンズクラブ 333・B 地区においては社会奉仕活動、人道支援活動、地域への貢献活動など、素晴らしい奉仕活動によって存在意義を示してきました。大転換の時代を迎える今、「誰一人取り残されない社会」の実現に向けて SDGs を推進するとともに、求められる地域ニーズをリサーチしてアクティビティをリノベーションさせ、地域社会に貢献と発展を与えることで、ライオンズクラブの存在意義を示していく必要があります。

そのため、「We serve!」の精神のもと、職域や個人だけでなくチームで有意義に社会奉仕の効果を高めるライオンズクラブの魅力や特色を最大限にアピールして、ともに活動する仲間を募りたいと存じます。また、ライオンズクラブは、誰もが自分自身の存在に意味を感じながら仲間とともに生きることのできる社会奉仕団体であると捉えておりますことから、ライオンズクラブの活動に参加・貢献できることに感謝するとともに、ライオンズクラブの使命に邁進する所存でございます。みなさまのご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

2022-2023年度 第二副地区ガバナー候補者経歴書

氏 名 L 福田 智恵 (ふくだ ちえ)

所 属 333-B地区 4R-1Z 宇都宮中央ライオンズクラブ

生年月日 1965年 3月 16日

現 住 所 栃木県宇都宮市西原1丁目3-24

同居家族 福田 明彦(夫)、福田 敬子(義母)

職 業 宇都宮市議会議員

【 学 歴・職 歴 】

1983年 3月	栃木県立宇都宮工業高等学校 卒業
1987年 3月	日本工業大学システム工学科 卒業
1987年 4月	足利システムサービス株式会社 入社(～1993年)
2007年 5月	宇都宮市議会議員

【 ライオンズクラブ経歴 】

2006年 6月	宇都宮中央ライオンズクラブ入会
2009年 ～ 2010年度	宇都宮中央ライオンズクラブ会計
2013年 ～ 2014年度	宇都宮中央ライオンズクラブ幹事
2015年 ～ 2016年度	宇都宮中央ライオンズクラブ会長 認証50周年記念事業実施
2017年 ～ 2018年度	4R-1Z ゾーン幹事
2019年 ～ 2020年度	4R-1Z ゾーン・チェアパーソン
2020年 ～ 2021年度	宇都宮中央ライオンズクラブ会長 認証55周年記念事業実施
2021年 ～ 2022年度	333-B地区 YCE・レオ・青少年育成副委員長
2021年 ～ 2022年度	333複合地区 レオ育成特別委員

【 ライオンズ関係受賞歴 】

ガバナー特別功労者アワード	2回
ニューヴォイス賞	
メルビンジョーンズフェロー	1回

第68回年次大会登録者

◎代議員

1R	1Z	足利(10名)	◎眞尾 博 ◎山口 広	◎長竹 孝二 ◎鈴木 佑介	◎石原 誉司 齋藤 恒夫	◎長井 宏 阿彌 幸子	◎中山 光明 津久井 玲子
		足利西(6名)	◎石橋 貞 清田 和江	◎清田 明	◎植竹 隆志	◎間瀬 伸一	◎堀越 一喜
		足利中央(2名)	◎大美賀 優 ◎阿部 隆宏				
	2Z	佐野(3名)	◎須藤 忠広 岡田 律雄 蓼沼 美智代				
		田沼(6名)	◎森戸 茂 石橋 勉	◎小林 基悦	◎森戸 浩	慶野 学	岩崎 克彦
		葛生(6名)	◎蓼沼 一弘 関口 恭一郎	◎関口 一夫	◎菊地 豊樹	◎藤掛 信也	塩田 彦之
		佐野西 (9名)	三枝 久夫 栗島 壮夫	高橋 孝之 齋川 勝	小林 太一 田村 桂介	飯田 昌弘 福田 安雄	宮内 宏明
		佐野中央(1名)	◎小暮 博志				
		岩舟(5名)	◎寺内 孝夫	高橋 隆	池田 務	時田 信介	小林 紀博
2R	1Z	小山(4名)	◎橋本 雄司 ◎小林 俊雄 ◎望月 政英 ◎古山 一夫				
		下野(12名)	◎小倉 康延 ◎海老原 邦芳 山根 輝雄	◎河野 慶太 生澤 晃 海老原 元	◎内田 慶 鹿村 庸平	◎近藤 茂 山中 行男	◎増田 敏行 藤沼 秀夫
		小山東(7名)	◎植村 茂敏 竹内 一利	◎覚本 嘉美 中野 貴文	◎神山 正弘	◎比留間 国良	◎高田 登
		小山西(1名)	◎高久 靖男				
		小山城南(4名)	◎坪野谷 順一	◎青柳 慎司	松本 光行	大森 早苗	
		小山FC(8名)	◎大橋 孝生 長 伸久	◎倉持 寛司 齋藤 陽介	◎鈴木 一雄 永嶋 浩太郎	荒川 純司	吉新 昇弘
	2Z	栃木(7名)	◎佐藤 光徳 鈴木 啓司	◎長谷川 隆 加藤 陽一郎	◎渡部 俊一	伊藤 和博	北川 雄一
		藤岡(10名)	◎酒井 一則 田口 吉作	◎前田 智史 福富 善明	◎味村 二三子 石川 岩一	◎蓮見 美雪 伊藤 邦夫	◎石川 悦史 田沼 常宜
		栃木都(2名)	◎森戸 和男 ◎園塚 俊敬				
		栃木うづま(8名)	◎石崎 義夫 ◎染谷 賢一	◎後藤 一男 ◎岡田 豊	◎藤沼 佳信 ◎中山 斉	◎栃木 孝夫	◎島田 哲夫

2R	2Z	大平(2名)	◎松本 政則 ◎田村 誠志				
		栃木さくら(2名)	◎岩崎 淳子 ◎青木 心平				
		栃木セントラル (15名)	◎大阿久九二男 ◎山井 一雄 ◎深澤 泰雄 ◎森戸 雅孝 ◎宮園 眞吾 ◎山田 芳秋 ◎長 秀明 ◎高久 光男 ◎須田 洋博 篠原 賢治 渡辺 満雄 竹澤 秀隆 若林 利久 高岩 春雄 大垣 安弘				
		栃木いずみ(3名)	◎田中 憲一 高瀬 孝明 大橋 登美子				
		とちぎ蔵の街(3名)	◎関口 尚孝 大川 貴子 堀江 貴浩				
3R	1Z	宇都宮(6名)	◎馬場 伸裕 星本 英里 木崎 秀郁 長谷川 友健 齋藤 孝和 中山 憲子				
		石橋(27名)	◎横田 敏弘 ◎氏家 啓治 ◎大垣 典昭 ◎前田 光之 ◎小林 英一郎 広瀬 寿雄 小池 隆男 倉井 茂雄 奥 謙二 橋本 安正 前原 正義 飯野 洋 阿部 稔 貝木 幸男 小野澤 康 小平 英樹 前原 裕子 山口 貴明 須藤 剛 青柳 敬之 津野田 仁大 臼井 進 金井 忍 矢野 伸之右 坂村 哲也 廣瀬 高広 大関 貴志				
		壬生(10名)	◎吉葉 幸男 ◎疋田 拓也 荒川 浩美 君島 充宣 佐藤 恒一 早乙女 信広 高山 文雄 楡井 将太 濱田 寛 前原 芳一				
		宇都宮おおりの高根沢 (16名)	◎森田 陽子 ◎高橋 裕子 ◎薄田 慎吾 高橋 克法 ◎山崎 昌子 ◎鈴木 敬 林 利朗 松野 文武 鈴木 正一 土屋 貴子 ◎小島 妙子 親松 孝子 小川 ミツエ 渡辺 明子 林 利香 高瀬 順一				
	2Z	宇都宮東(34名)	◎石塚 豊 ◎高松 博司 ◎須田 康則 ◎関本 順一 鈴木 國勝 宇川 智洋 大金 剛中 大金 順子 大塚 剛志 片岡 伸輔 坂本 勝則 坂寄 安信 高橋 宏晶 高山 憲 長谷川 誠二 福田 典孝 増渕 文夫 村山 直樹 山田 みやこ 若目田 研一 柳澤 章 村田 有弘 林 弘恵 藤森 篤 釜井 二郎 小沼 一正 山崎 しげみ 加藤 啓子 鈴木 久子 佐藤 恵子 甘利 知子 片嶋 洸子 小池 眞佐子 野中 トキ子				
		宇都宮北(12名)	◎塩澤 達俊 ◎野澤 京子 松尾 哲子 榊原 律子 多田 明子 山井 民子 中島 きよ子 野澤 秀暁 小林 由美子 廖 培岑 釜井 かをる 山中 睦夫				
		氏家(4名)	◎天女目 聡 ◎笹沼 昭司 豊田 充穂 福田 克之				

3R	2Z	真岡(33名)	◎水沼 孝夫 佐藤 昭彦 谷端 真貴子 仙波 工 濱野 和巳 菊地 幸子 粕谷 千賀子	◎塩田 秀樹 加藤 直人 館野 育大 水沼 稔 上野 融 市村 俊幸 水沼 桂子	◎木村 貢一郎 ◎石崎 光一 浅野 純一 秋山 利之 三村 久美子 遠藤 朝子 菅 真美	◎高橋 昇 大滝 泰一 片岡 祥二 細野 文雄 西城 政行 小川 照男	◎山中 みゆき 池上 正美 仙波 英夫 渡邊 健 中村 誠 荻野 博志
		宇都宮二荒 (12名)	◎齋藤 正光 小保方 芳久 福田 啓一	坂本 剛 櫻井 啓一 藤村 明	中山 千江子 高山 秀民	高橋 尚吾 中川 今日子	小島 フミカ 原 律子
		宇都宮河内 (11名)	◎矢野 隆昭 五月女 裕久彦 菅原 一浩	◎高山 仁 根本 孝	国分 政行 上野 将行	法師人 泰夫 都築 博	大嶋 博文 木下 勝次
		宇都宮マロニエ (16名)	◎三尾谷 文子 吉澤 トシエ 佐藤 真弓 渡辺 慶子	◎江連 真代 池田 絹代 中村 真由美	◎坂本 湛子 大谷 和江 山口 京子	◎高橋 啓子 菊地 恭子 横山 幸子	平出 英子 櫻井 みつ江 和久 文子
4R	1Z	日光(4名)	◎中村 仁美	近嵐 藤枝	田口 英機	中田 佐代子	
		宇都宮中央 (7名)	◎福田 智恵 小平 光志	◎辻 豊 鎌倉 弘安	◎石井 信行	塙 尚恵	佐藤 英子
		今市(10名)	◎福田 幸信 ◎池田 清久	◎小林 達夫 丸山 昇平	◎西岡 一明 吉岡 賢二	◎村上 正明 加藤 保	◎渡辺 雄介 佐々木 稔
		宇都宮西(3名)	◎星 宏信	◎吉田 勝子	◎防木 弘美		
		宇都宮ひかり(4名)	◎見目 久野里	◎丸山 隆久	金田 修治	佐藤 公彦	
	2Z	黒磯(5名)	◎渡邊 勇人	◎黒澤 亨	◎大島 千宗	郡司 陸成	真船 貴之
		大田原(4名)	◎猪瀬 泰蔵	◎高瀬 重嗣	天野 伸司	郡司 隆	
		西那須野(4名)	◎君島 将之	◎柳田 純一	◎菊池 昭二	森本 彰伸	
		那須野ヶ原(7名)	◎阿久津 繁 星 重三	◎平川 琢己 大平 誠	星野 岳央	高久 新治	高久 正行

本名簿は2022年4月11日現在のものです。

表記上の誤りがありましたら、ご容赦くださいますようお願い申し上げます。

物故会員ご尊名

2021年	3月	19日	故	L	高田 一男	栃木
	4月	6日	故	L	福田 登	真岡
	8月	31日	故	L	木村 雅代	田沼
	10月	21日	故	L	野中 昭吉	足利中央
	12月	1日	故	L	中村 弘平	大田原
2022年	1月	14日	故	L	若菜 憲快	大平
	2月	6日	故	L	西田 誠	小山東
	2月	23日	故	L	林 紀一郎	宇都宮ひかり

(2021年3月～2022年2月)

物故会員に謹んでご冥福を祈り、併せてご遺族のご多幸を心から
ご祈念申し上げます。

真岡キャビネットバナー紹介



真岡市のシンボルにもなっているSLと2023年開通予定の芳賀・宇都宮ライトレール、全線新設の次世代型路面電車は日本初です。故きを温ねて新しきを知る未来志向の可能性を探るキャビネットを目指します。2005-2006 故 柴利夫ガバナー以来16年ぶり2回目のキャビネットとなります。333-B地区のメンバーの皆様のたくさんのご支援を得て、成功への架け橋となれるよう精一杯頑張ります。

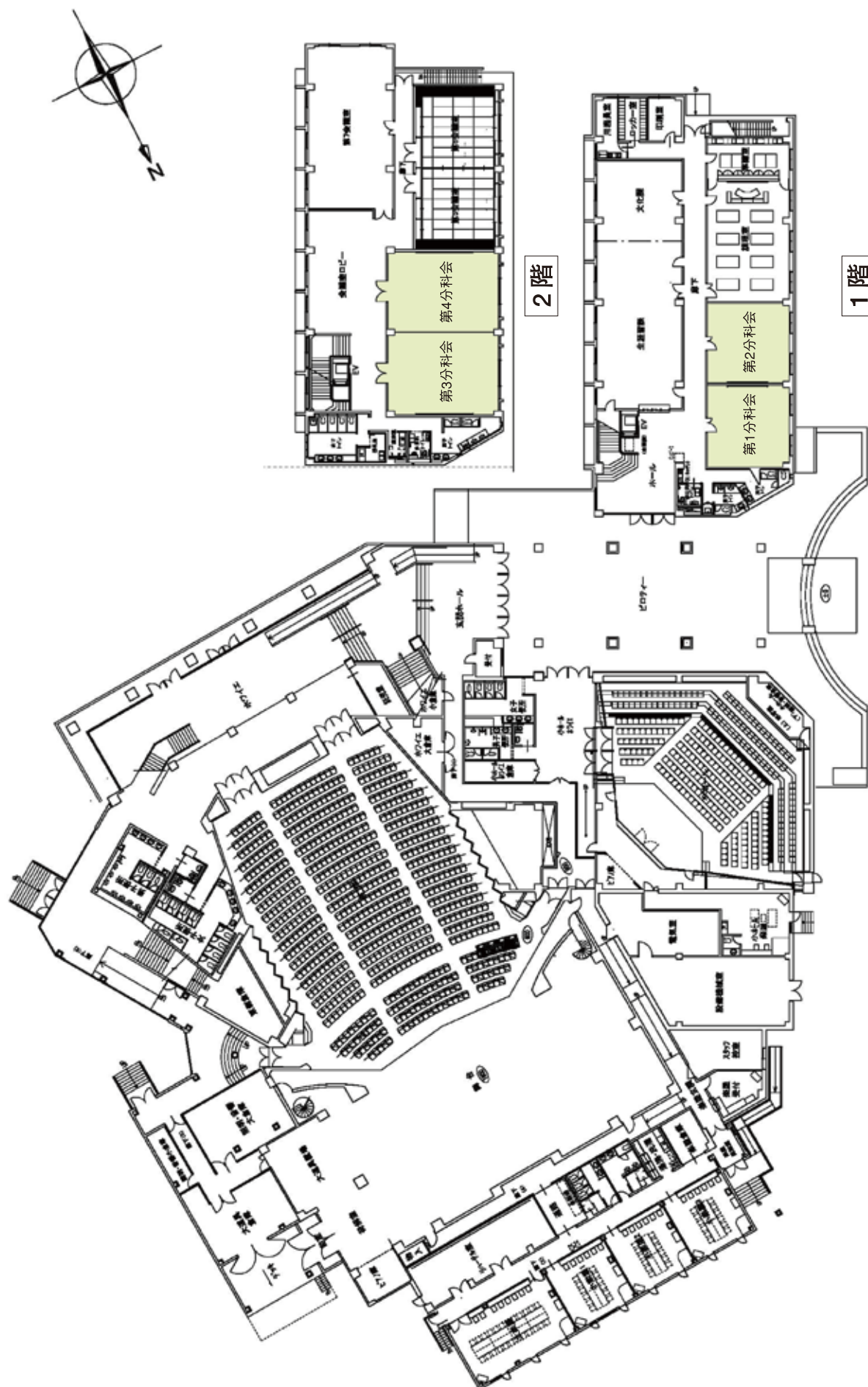
2021～2022 年度

333-B 地区オリジナルラペルピン紹介

真岡市を象徴するSLをモチーフとし、333-B地区の奉仕の心を乗せて、未来へ向けて力強く走り抜けていくことをイメージし、作成いたしました。また、ライオンズの原点であるWe Serveの精神を大きく表し、力強い信念を持った水沼孝夫ガバナーの奉仕の意気込みを表現しています。



真岡市民会館 平面図



市民“イチゴ”ホール
(真岡市民会館)

〒321-4305 栃木県真岡市荒町1201番
TEL 0285-83-7731 FAX 0285-84-8050